



ラベル発行 for LX-D5500

【航空貨物ラベル作成 for LX-D5500 Ver.2】

ユーザーズガイド

取扱説明書について

本製品の取扱説明書は、次のような構成になっています。必要に応じてご活用ください。

インストールガイド

ソフトウェアのインストール方法についての説明が記載されています。

ラベル発行 for LX-D5500 ユーザーズガイド (本書)

「ラベル発行 for LX-D5500」についての説明が記載されています。
ラベルの印刷のしかたについて知りたいときにお読みください。

フォーム設計 (NE) for LX-D5500 ユーザーズガイド

「フォーム設計 (NE) for LX-D5500」についての説明が記載されています。
オリジナルデザインのラベル (フォーム) の作成のしかたについて知りたいときにお読みください。

- 「インストールガイド」および「フォーム設計 (NE) for LX-D5500 ユーザーズガイド」は付属の「航空貨物ラベル作成 for LX-D5500 Ver.2」CD-ROM に収められています。
「インストールガイド」 E:¥Manual¥ 航空貨物ラベル作成_for_LX-D5500_インストールガイド.pdf
「フォーム設計 (NE) for LX-D5500 ユーザーズガイド」 E:¥Manual¥ フォーム設計_for_LX-D5500_UG.pdf
("E:"の部分はお使いのコンピューターのCD-ROMドライブ名を指定してください。)
- LX-D5500 プリンタードライバー、カラーラベルプリンター LX-D5500 についての詳細は、LX-D5500 のスタートガイドおよびユーザーズガイドをご覧ください。

記載について

- 本書では、Windows 10 をご使用の場合に表示される画面で説明しています。
- 本書で使われている画面は実際と異なる場合があります。
- 本書では、次のようなマークを使用しています。



メモ 操作の参考になることや補足説明が書かれています。お読みになることをお勧めします。

商標について

- Canon、Canon ロゴは、キヤノン株式会社の商標です。
- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

略称について

- Microsoft Windows 10 日本語版を Windows 10 と表記しています。
- Microsoft Windows 8.1 日本語版を Windows 8.1 と表記しています。
- Microsoft Windows を Windows と表記しています。

お客様へのお願い

- 本書の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書に記載されている内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- 本ソフトウェアを運用した結果につきましては、上記に関わらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

目次

本ソフトウェアについて	6
お使いになる前に	7
起動と終了	9
起動する	9
メイン画面の構成について	10
終了する	11
本ソフトウェアの使いかた	12
ラベル作成と印刷	12
コンビラベル (色2ヶ所 / 色1ヶ所)	14
コンビラベル2	17
コンビラベル3	19
コンビラベル4	21
マスターラベル	23
ハウ斯拉ベル1	25
ハウ斯拉ベル2	27
ハウ斯拉ベル3	29
ハウ斯拉ベル4	31
ケースマークラベル (5行)	33
ケースマークラベル (10行)	36
ケースマークラベル (15行)	40
バーコードラベル	44
システム連携モジュールからの印刷	47
印刷履歴編集	48

メンテナンスメニュー	51
フォワーダー登録	52
フォワーダー設定	54
[詳細設定] コンビラベル 1	57
[詳細設定] コンビラベル 2	60
[詳細設定] コンビラベル 3	62
[詳細設定] コンビラベル 4	64
[詳細設定] マスターラベル 1	67
[詳細設定] ハウスラベル 1	68
[詳細設定] ハウスラベル 2	70
[詳細設定] ハウスラベル 3	72
[詳細設定] ハウスラベル 4	74
[詳細設定] ケースマークラベル	76
[詳細設定] バーコードラベル	77
パラメーター設定	78
データベース最適化	79
プリンター設定	80
連携印刷オプション	81
連携印刷ログ表示	82

付録

入力内容と最大入力可能桁数一覧	85
標準仕様 CSV	86
各項目名の定義	86
列仕様	87
ラベル ID 一覧	88
補足事項	88
フォワーダーキャリアの登録	90
フォワーダーの情報を登録する	90
キャリアの情報を登録する	91

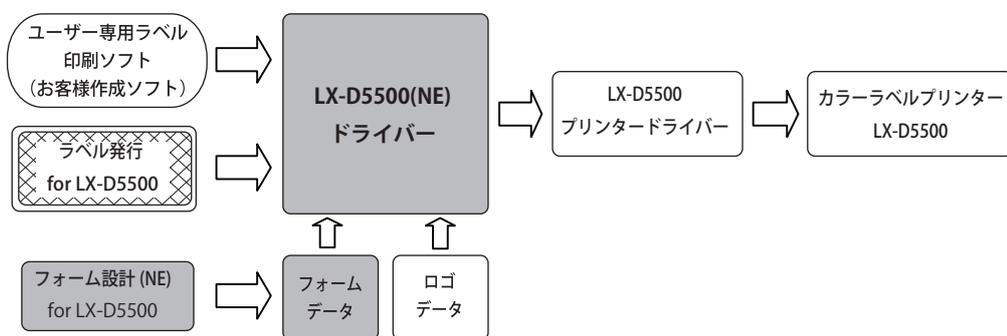
本ソフトウェアについて

「航空貨物ラベル作成 for LX-D5500」は、航空貨物に貼付けるラベルを作成し、キヤノン カラーラベルプリンター LX-D5500 で印刷するためのソフトウェアです。

「ラベル発行 for LX-D5500」は、航空貨物ラベル作成システムのうちの1つで、フォームデータ上に、印刷するロゴ情報や航空運送状番号、仕向地などを入力して航空貨物ラベルデータを作り、キヤノン カラーラベルプリンター LX-D5500 で印刷を実行します。

本書では、「ラベル発行 for LX-D5500」について説明します。

＜航空貨物ラベル作成 for LX-D5500 を使った全体システム＞



 : 「航空貨物ラベル作成 for LX-D5500 Ver.2」 CD-ROM に収録されているソフトウェアおよびデータ

 : 本書で説明するソフトウェア

フォームデータ^{*1} :

航空貨物ラベルのレイアウトデザインデータです。「航空貨物ラベル作成 for LX-D5500」ではサンプルのフォームデータを用意していますので、印刷したいフォームデザインを使ってすぐに印刷することができます。また、「フォーム設計 (NE) for LX-D5500」を使うと、オリジナルのフォームデータを作ることができます。

ロゴデータ^{*1} :

航空会社などの識別表示用のロゴイメージデータです。

フォーム設計 (NE) for LX-D5500 :

インストールしたフォームデータを使って新しいオリジナルの航空貨物ラベルのフォームデータを作成するなど、印刷ラベルのデザインを行います。

LX-D5500(NE) ドライバー :

本ソフトウェアで入力したラベルデータからフォームデータとロゴデータを組合わせてラベルイメージ（航空貨物ラベルデータ）を作成する航空貨物ラベル専用のプリンタードライバーです。

LX-D5500 プリンタードライバー :

上記 LX-D5500(NE) ドライバーが処理したラベルイメージをカラーラベルプリンター LX-D5500 で印刷できるように処理します。

LX-D5500 プリンター :

LX-D5500 プリンタードライバーが処理したデータを受信し印刷します。

^{*1} ラベル発行業務に必要なフォームデータおよびロゴデータは、ラベルプリンター導入時に別途提供されるCDに収められています。

- 本ソフトウェアをご利用になり、お客様にてラベル印刷システムを開発される場合は、ご購入いただきました営業までお問い合わせください。お客様のご要望に合わせて、サポートいたします。

お使いになる前に

本ソフトウェアをお使いになる前に、次のことを確認してください。

1. 「LX-D5500 プリンタードライバー」および「LX-D5500(NE)ドライバー」がインストールされている

プリンタードライバーは、「LX-D5500 プリンタードライバー」および「LX-D5500(NE)ドライバー」の2つのインストールが必要です。

2. LX-D5500(NE)ドライバーの「印刷設定」が正しく設定されている

カラーラベルプリンター LX-D5500 のプリンタードライバーをインストールしたあとに、LX-D5500(NE)ドライバーの「印刷設定」をご使用の環境に合わせて設定してください。

- ① [スタート] → [Windows システムツール] → [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスとプリンター] を選択します。
 - ・Windows 8.1 のとき
デスクトップのチャームから [設定] → [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスとプリンター] を選択します。
- ② 「Canon LX-D5500(NE)」のアイコンを右クリックし、[印刷設定] を選択します。
- ③ ご使用の環境に合わせて、[印刷設定] を設定します。
 - 「フォームフォルダー設定」および「ロゴフォルダー設定」
次のような場合は、「フォームフォルダー設定」および「ロゴフォルダー設定」を設定する必要があります。(パスの文字数制限：249 文字)

フォームフォルダー (FORM) およびロゴフォルダー (LOGO) を、
 - ・初期設定 (下記) から変更しているとき
＜フォームフォルダー (FORM) およびロゴフォルダー (LOGO) の初期設定＞
フォームフォルダー設定：C:¥D5500LB¥FORM
ロゴフォルダー設定：C:¥D5500LB¥LOGO
* "C:" の部分は「ラベル発行 for LX-D5500」をインストールしたドライブ名
 - ・ファイルサーバー上のフォルダーで選択するとき
 - 「出力プリンター」
印刷に使用するプリンターを選択します。
出力プリンターは、LX-D5500 プリンターのみ選択できます。その他のプリンターを設定することはできません。
- ④ [OK] をクリックします。

3. ラベル発行に必要なフォームデータおよびロゴデータがインストールされている

別途提供されている CD からインストールしたフォームデータ、ロゴデータ、設定ファイルがそれぞれ下記のフォルダー内にあるか確認してください。

フォームデータ：C:¥D5500LB¥FORM

ロゴデータ：C:¥D5500LB¥LOGO

設定ファイル：C:¥Windows¥D5500DRV.ini

* 初期設定からインストール先を変更した場合は、「C:」の部分は「ラベル発行 for LX-D5500」をインストールしたドライブ名に置き換えてください。



メモ

- インストール時に作成されたフォームフォルダー (FORM) とロゴフォルダー (LOGO) は、削除および名前の変更をしないでください。
これらのフォルダーの削除または名前の変更をした場合、「ラベル発行 for LX-D5500」は正常に起動しません。
ファイルサーバー上のフォルダーなど、インストール先のフォルダー以外をフォームフォルダーおよびロゴフォルダーと指定している場合でも同様です。

起動と終了

本ソフトウェアの起動と終了、およびメイン画面の構成について説明します。

起動する

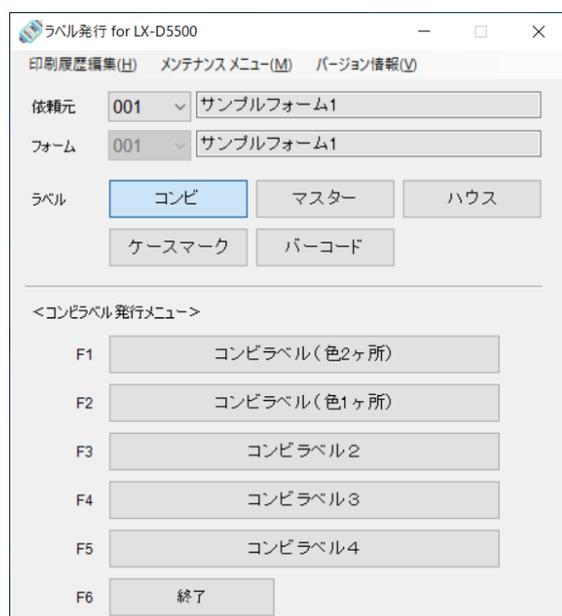
本ソフトウェアを起動します。

1 Windows の [スタート] - [航空貨物ラベル作成 for LX-D5500] - [ラベル発行 for LX-D5500] を選択します。

• Windows 8.1 のとき

- ① 画面の右下隅（または右上隅）にマウスポインターを移動し、チャームを表示 → [スタート]
- ② プログラムの一覧（アプリ）から、[ラベル発行 for LX-D5500] のアイコンをクリックします。

本ソフトウェアが起動します。

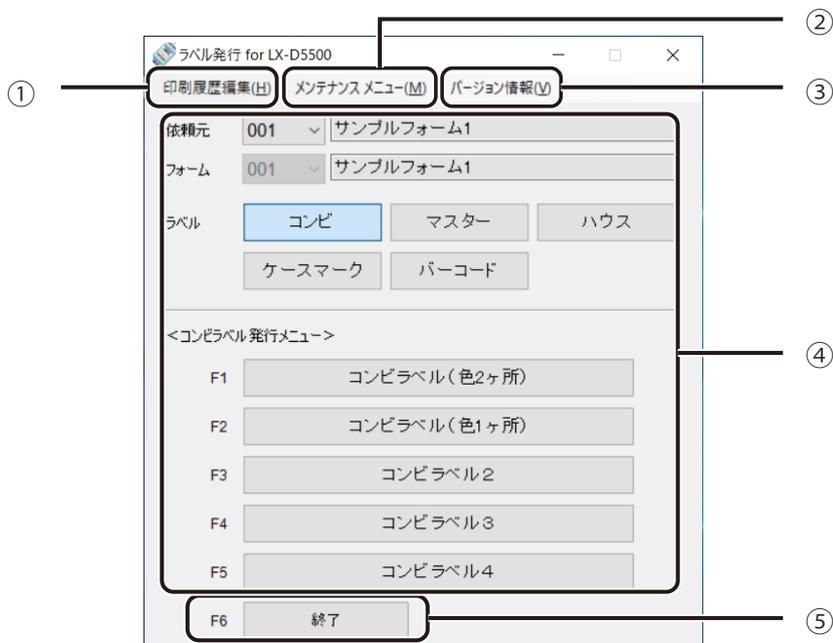


メモ

- 本ソフトウェアの起動後に、プリンターの電源を ON/OFF した場合は本ソフトウェアを再起動してください。

メイン画面の構成について

メイン画面は次のように構成されています。



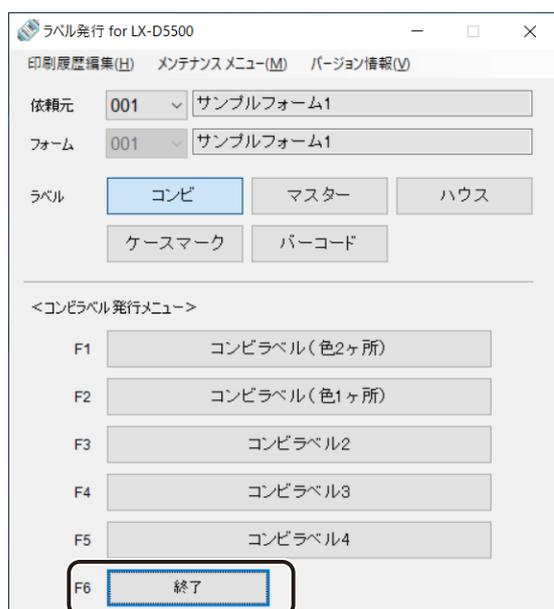
- ① 印刷履歴編集
印刷履歴画面を開き、印刷履歴についての編集を行います。
⇒「印刷履歴編集 (P.48)」
- ② メンテナンスメニュー
本ソフトウェアのメンテナンスに関する項目が表示されます。
⇒「メンテナンスメニュー (P.51)」
- ③ バージョン情報
本ソフトウェアのバージョン情報を表示します。
- ④ ラベル作成
各種ラベルの作成を行います。
⇒「ラベル作成 (P.12)」
- ⑤ 終了
本ソフトウェアを終了します。

終了する

本ソフトウェアを終了します。

1 [終了] をクリックします。

または、Windows タイトルバーにある  (終了ボタン) をクリックします。



本ソフトウェアが終了します。

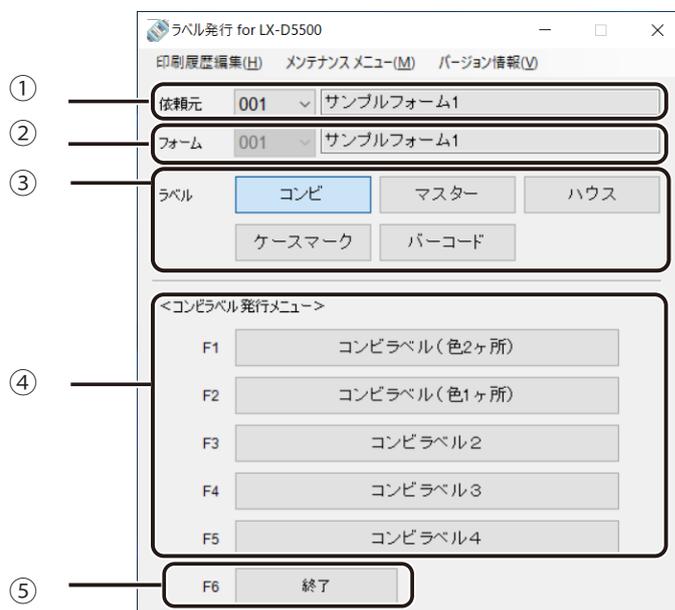
本ソフトウェアの使いかた

本ソフトウェアの使いかたを説明します。

ラベル作成と印刷

ラベル作成のしかたについて説明します。

ラベル作成のメニュー構成は次のようになっています。



① [依頼元]

ラベル作成の依頼元を選択します。

(フォワーダー登録にて登録したフォワーダーのハウスネームを表示し、プルダウンより選択可能)

② [フォーム]

印刷するラベルのフォワーダーを選択します。

(デフォルトでは[依頼元]と同じものを表示し、その後、プルダウンより変更可能)

③ [ラベル]

印刷するラベルの種類を「コンビ」「マスター」「ハウス」「ケースマーク」「バーコード」から選択します。

④ [ラベル発行メニュー]

[依頼元] [フォーム] [ラベル] で選択されたラベル作成画面が表示されます。

コンビラベル	コンビラベル (色2ヶ所 / 色1ヶ所)	⇒ 「コンビラベル (色2ヶ所 / 色1ヶ所) (P.14)」
	コンビラベル2	⇒ 「コンビラベル2 (P.17)」
	コンビラベル3	⇒ 「コンビラベル3 (P.19)」
	コンビラベル4	⇒ 「コンビラベル4 (P.21)」
マスターラベル	マスターラベル (個数あり / 個数なし)	⇒ 「マスターラベル (P.23)」
ハウ斯拉ベル	ハウ斯拉ベル1	⇒ 「ハウ斯拉ベル1 (P.25)」
	ハウ斯拉ベル2	⇒ 「ハウ斯拉ベル2 (P.27)」
	ハウ斯拉ベル3	⇒ 「ハウ斯拉ベル3 (P.29)」
	ハウ斯拉ベル4	⇒ 「ハウ斯拉ベル4 (P.31)」
ケースマークラベル	ケースマークラベル (5行)	⇒ 「ケースマークラベル (5行) (P.33)」
	ケースマークラベル (10行)	⇒ 「ケースマークラベル (10行) (P.36)」
	ケースマークラベル (15行)	⇒ 「ケースマークラベル (15行) (P.40)」
バーコードラベル	バーコードラベル	⇒ 「バーコードラベル (P.44)」

⑤ [終了]

本ソフトウェアを終了します。

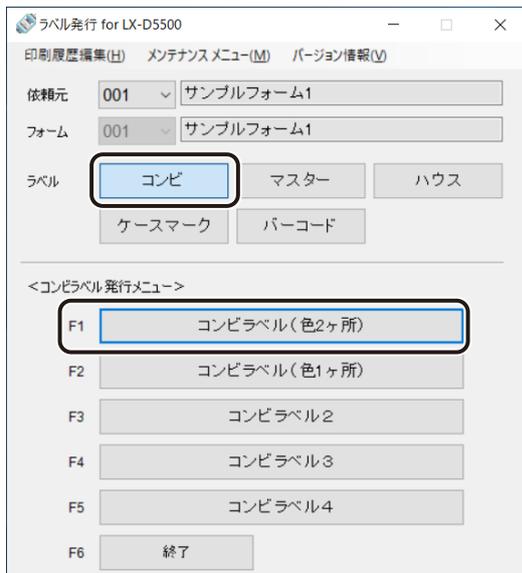


メモ

- 入力形式で、コンビラベル、ハウ斯拉ベル、それぞれの入力の違いについては、巻末付録の「入力内容と最大入力可能桁数一覧」をご覧ください。

■ コンビラベル (色2ヶ所 / 色1ヶ所)

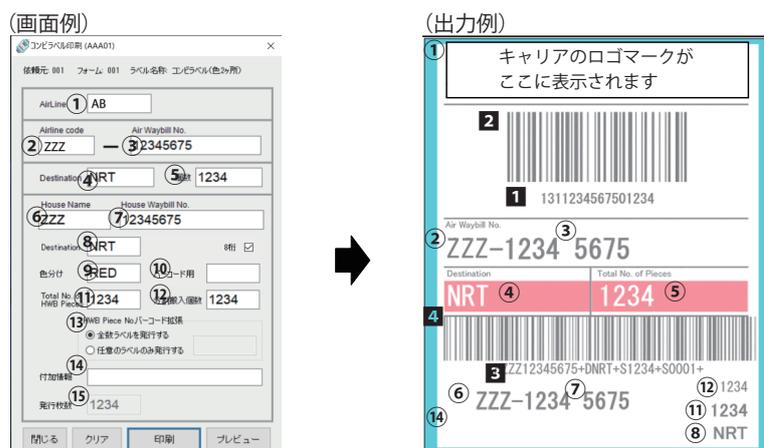
- 1 [コンビ] を選択し、[コンビラベル (色2ヶ所)] (または [コンビラベル (色1ヶ所)]) をクリックします。



コンビラベル (色2ヶ所) のフォーム (またはコンビラベル (色1ヶ所) のフォーム) が表示されます



- [コンビラベル (色1ヶ所)] も入力する内容は同じですが、出力物に対する色分けが、Destination (出力例 ⑧) の背景色となります。



- ① Airline : 2桁の2レター（英数字）を入力します。※¹ (例) JL
- ② Airline Code : 3桁の英数字を入力します。※¹ (例) 131
- ③ Air Waybill No. : 8桁の数字を入力します。※² (例) 12345675
- ④ Destination : 3桁の英数字を入力します。 (例) NRT
- ⑤ 個数 : 4桁以内の個数を入力します。※³ (例) 1234
- ⑥ House Name : [詳細設定] により設定します。（入力する必要はありません）
- ⑦ House Waybill No. : 8桁の数字を入力します。※² (例) 98765435
- ⑧ Destination : 3桁/8桁（8桁チェック時）の英数字を入力します。 (例) NRT または KIMPO
- ⑨ 色分け : 3桁の英数字を入力します。（RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO）※⁴ (例) RED
- ⑩ バーコード用 : 8桁チェック時にバーコード用の仕向地3桁の英数字を入力します。 (例) NRT
- ⑪ Total No. of HWB Pieces : 4桁以内の個数を入力します。 (例) 1234
- ⑫ 分割搬入個数 : 4桁以内の個数を入力します。※⁴ (例) 1234
- ⑬ バーコード拡張 : 全ラベルを発行するか、一部のラベルを発行するか選択可能で、[任意のラベルのみ発行する] を選択した場合、"、" と" -" で印刷範囲を指定します。※⁵ (例) 1, 3-4
- ⑭ 付加情報 : 30文字以内の英数字および日本語で入力します。※⁴ (例) コンビラベル1
- ⑮ 発行枚数 : 4桁以内の発行枚数を入力します。※⁶ (例) 1234
- [閉じる] : [ラベル作成] 画面に戻ります。
- [クリア] : ハウスネーム以外の入力データをクリアします。
- [印刷] : 印刷を開始します。
- [プレビュー] : プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

- ❶: ②・③・⑤のデータから自動的に出力されます。 ● 赤字は入力必須項目
- ❷: ❶のデータにより自動的に出力されます。
- ❸: [コンビラベル1詳細定義] の [ハウスバーコード指定] で設定したデータから自動的に出力されます。
- ❹: ❸のデータにより自動的に出力されます。

※¹ [コンビラベル1詳細定義] により、Airline（2桁）または Airline code（3桁）からの入力を選択できます。入力内容に従い、Airline または Airline code が自動的に入力されます。

※² [コンビラベル1詳細定義] により、モジュラスチェックを実行する/しないの選択ができます。

※³ ラベル上では [Total No. of Pieces] と表示されます。[コンビラベル1詳細定義] により、使用/未使用項目の設定が可能です。

※⁴ [コンビラベル1詳細定義] により、使用/未使用項目の設定が可能です。

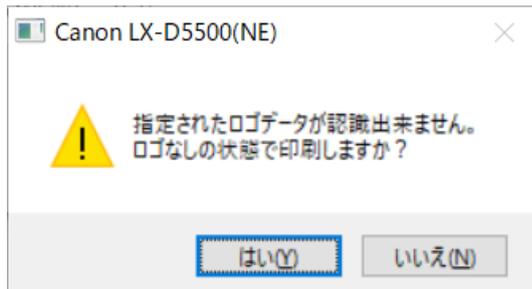
※⁵ [コンビラベル1ハウスバーコード指定] により、使用/未使用項目の設定が可能です。

※⁶ [Total No. of HWB Pieces] と連動した数値が反映されます。ただし、[発行枚数] に入力された数値は、[Total No. of HWB Pieces] に反映されません。また、[バーコード拡張] を使用する設定の場合は数値を入力することができません。



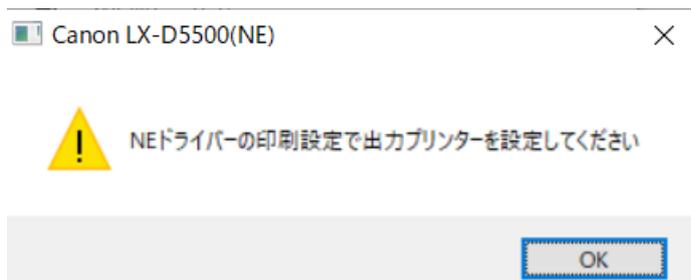
メモ

- [プレビュー] をクリックすると、「プレビュー待機中」のメッセージが一旦表示され、プレビュー画面が表示されると自動的に閉じられます。
- コンビラベル、マスターラベルのとき、Airline (2桁) (または Airline code (3桁)) が入力されていない状態で [プレビュー] または [印刷] をクリックすると次のようなメッセージが表示されます。



ロゴなしの状態でもプレビュー画面の表示、または印刷するときは、「はい」をクリックしてください。

- 出力プリンターが設定されていない状態で [プレビュー] または [印刷] をクリックすると次のようなメッセージが表示されます。



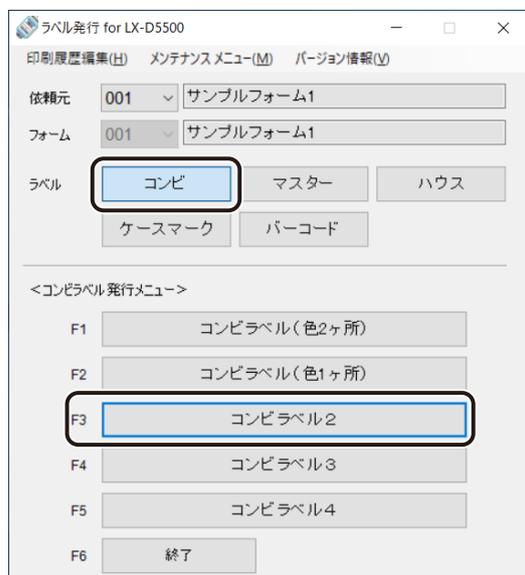
[OK] をクリックして、LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定にて出力プリンターを設定してください。

出力プリンターの設定については、「2. LX-D5500(NE) ドライバーの「印刷設定」が正しく設定されている (P.7)」をご覧ください。

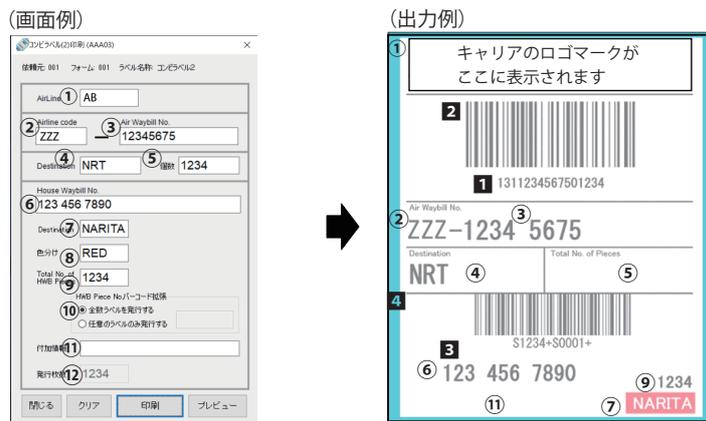
- [プレビュー] が無効のときは、「プリンター設定」で LX-D5500(NE) ドライバーが選択されていません。プリンター設定については、「プリンター設定 (P.80)」をご覧ください。
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。
[印刷] をクリックしたあとに、
 - ・「ロゴなしの状態でも印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
 - ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
 - ・LX-D5500 プリンターのステータスマニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。

■ コンビラベル2

- 1 [コンビ] を選択し、[コンビラベル2] をクリックします。



コンビラベル2のフォームが表示されます。



- ① **Airline** : 2桁の2レター（英数字）を入力します。^{※1} (例) JL
 - ② **Airline Code** : 3桁の英数字を入力します。^{※1} (例) 131
 - ③ **Air Waybill No.** : 8桁の数字を入力します。^{※2} (例) 12345675
 - ④ **Destination** : 3桁の英数字を入力します。 (例) NRT
 - ⑤ **個数** : 4桁以内の個数を入力します。^{※3} (例) 1234
 - ⑥ **House Waybill No.** : 12桁以内の数字を入力します。
入力されたスペースは、バーコードに反映されません。 (例) 123 456 7890
 - ⑦ **Destination** : 6桁以内の英数字を入力します。 (例) NARITA
 - ⑧ **色分け** : 3桁の英数字を入力します。(RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO) ^{※4} (例) RED
 - ⑨ **Total No. of HWB Pieces** : 4桁以内の個数を入力します。 (例) 1234
 - ⑩ **バーコード拡張** : 全ラベルを発行するか、一部のラベルを発行するか選択可能で、[任意のラベルのみ発行する]を選択した場合、"/" と "-" で印刷範囲を指定します。^{※5} (例) 1, 3-4
 - ⑪ **付加情報** : 30文字以内の英数字および日本語で入力します。^{※4} (例) コンビラベル 2
 - ⑫ **発行枚数** : 4桁以内の発行枚数を入力します。^{※6} (例) 1234
- [閉じる] : [ラベル作成] 画面に戻ります。
 [クリア] : 入力データをクリアします。
 [印刷] : 印刷を開始します。
 [プレビュー] : プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

● **赤字は入力必須項目**

- ❶: ②・③・⑤のデータから自動的に出力されます。
- ❷: ❶のデータにより自動的に出力されます。
- ❸: [コンビラベル2 詳細定義] の [ハウスバーコード指定] で設定したデータから自動的に出力されます。
- ❹: ❸のデータにより自動的に出力されます。

※1 [コンビラベル2 詳細定義] により、Airline (2桁) または Airline code (3桁) からの入力を選択できます。入力内容に従い、Airline または Airline code が自動的に入力されます。

※2 [コンビラベル2 詳細定義] により、モジュラスチェックを実行する / しないの選択ができます。

※3 ラベル上では [Total No. of Pieces] と表示されます。[コンビラベル2 詳細定義] により、使用 / 未使用項目の設定および入力チェック実行する / しないの選択が可能です。

※4 [コンビラベル2 詳細定義] により、使用 / 未使用項目の設定および入力チェック実行する / しないの選択が可能です。

※5 [コンビラベル2 ハウスバーコード指定] により、使用 / 未使用項目の設定が可能です。

※6 [Total No. of HWB Pieces] と連動した数値が反映されます。ただし、[発行枚数] に入力された数値は、[Total No. of HWB Pieces] に反映されません。また、[バーコード拡張] を使用する設定の場合は数値を入力することができません。

 メモ

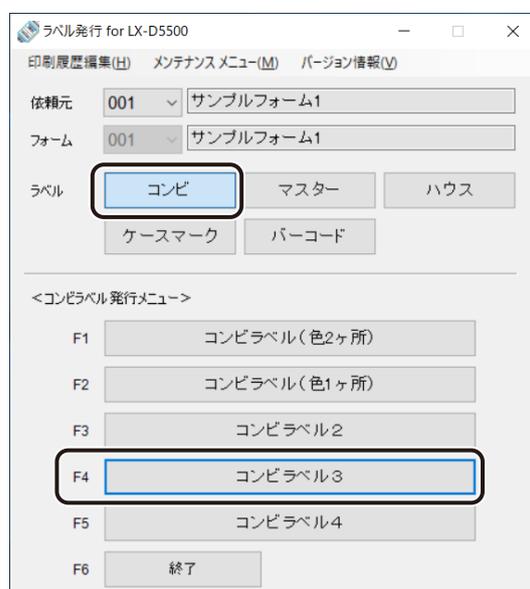
- 次のような場合は、P.16のメモをご覧ください。
 - ・ [プレビュー] または [印刷] をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
 - ・ [プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

[印刷] をクリックしたあとに、

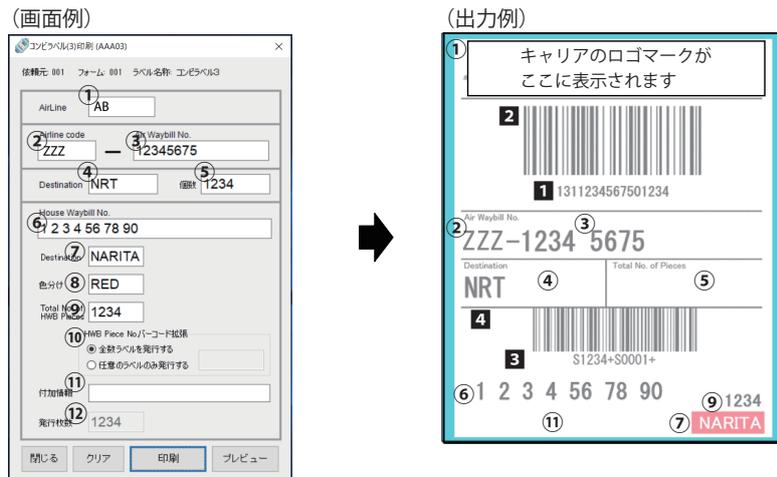
 - ・ 「ロゴなしの状態です印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
 - ・ LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
 - ・ LX-D5500 プリンターのステータスマニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。

■ コンビラベル3

- 1 [コンビ] を選択し、[コンビラベル3] をクリックします。



コンビラベル3のフォームが表示されます。



- | | | |
|-----------------------------|---|----------------------|
| ① Airline : | 2桁の2レター（英数字）を入力します。 ※ ¹ | (例) JL |
| ② Airline Code : | 3桁の英数字を入力します。 ※ ¹ | (例) 131 |
| ③ Air Waybill No. : | 8桁の数字を入力します。 ※ ² | (例) 12345675 |
| ④ Destination : | 3桁の英数字を入力します。 | (例) NRT |
| ⑤ 個数 : | 4桁以内の個数を入力します。 ※ ³ | (例) 1234 |
| ⑥ House Waybill No. : | 16桁以内の数字を入力します。
入力されたスペースは、バーコードに反映されません。 | (例) 1 2 3 4 56 78 90 |
| ⑦ Destination : | 6桁以内の英数字を入力します。 | (例) NARITA |
| ⑧ 色分け : | 3桁の英数字を入力します。(RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO) ※ ⁴ | (例) RED |
| ⑨ Total No. of HWB Pieces : | 4桁以内の個数を入力します。 | (例) 1234 |
| ⑩ バーコード拡張 : | 全ラベルを発行するか、一部のラベルを発行するか選択可能で「任意のラベルのみ発行する」を選択した場合、" / " と " - " で印刷範囲を指定します。 ※ ⁵ | (例) 1, 3-4 |
| ⑪ 付加情報 : | 30文字以内の英数字および日本語で入力します。 ※ ⁴ | (例) コンビラベル 3 |
| ⑫ 発行枚数 : | 4桁以内の発行枚数を入力します。 ※ ⁶ | (例) 1234 |
| [閉じる] : | [ラベル作成] 画面に戻ります。 | |
| [クリア] : | 入力データをクリアします。 | |
| [印刷] : | 印刷を開始します。 | |
| [プレビュー] : | プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。 | |

● 赤字は入力必須項目

- ❶: ②・③・⑤のデータから自動的に出力されます。
- ❷: ❶のデータにより自動的に出力されます。
- ❸: [コンビラベル3 詳細定義] の [ハウスバーコード指定] で設定したデータから自動的に出力されます。
- ❹: ❸のデータにより自動的に出力されます。

※¹ [コンビラベル3 詳細定義] により、Airline (2桁) または Airline code (3桁) からの入力が選択できます。入力内容に従い、Airline または Airline code が自動的に入力されます。

※² [コンビラベル3 詳細定義] により、モジュラスチェックを実行する / しないの選択ができます。

※³ ラベル上では [Total No. of Pieces] と表示されます。[コンビラベル3 詳細定義] により、使用 / 未使用項目の設定および入力チェック実行する / しないの選択が可能です。

※⁴ [コンビラベル3 詳細定義] により、使用 / 未使用項目の設定および入力チェック実行する / しないの選択が可能です。

※⁵ [コンビラベル3 ハウスバーコード指定] により、使用 / 未使用項目の設定が可能です。

※⁶ [Total No. of HWB Pieces] と連動した数値が反映されます。ただし、[発行枚数] に入力された数値は、[Total No. of HWB Pieces] に反映されません。また、[バーコード拡張] を使用する設定の場合は数値を入力することができません。

 メモ

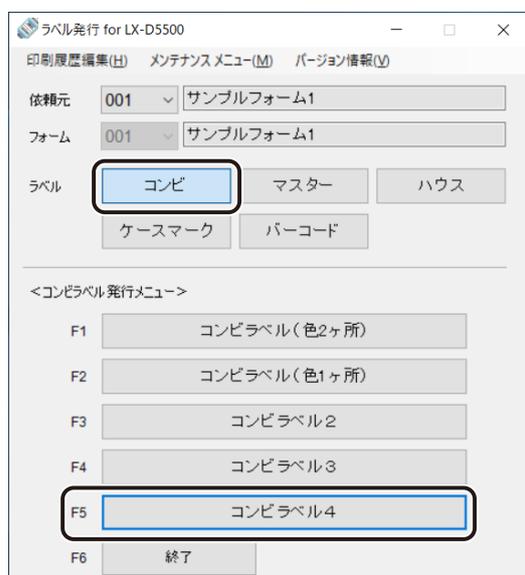
- 次のような場合は、P.16のメモをご覧ください。
 - ・[プレビュー] または [印刷] をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
 - ・[プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

[印刷] をクリックしたあとに、

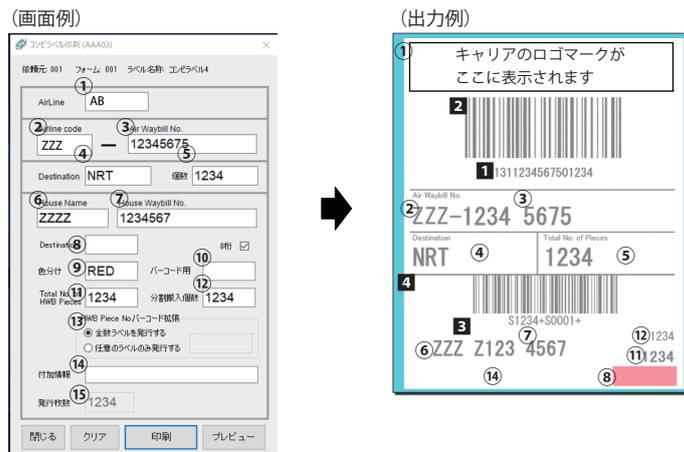
 - ・「ロゴなしの状態です印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
 - ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
 - ・LX-D5500 プリンターのステータスマニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。

■ コンビラベル 4

- 1 [コンビ] を選択し、[コンビラベル 4] をクリックします。



コンビラベル 4 のフォームが表示されます。



- | | | |
|-----------------------------|---|-------------------|
| ① Airline : | 2桁の2レター（英数字）を入力します。 ※ ¹ | (例) JL |
| ② Airline Code : | 3桁の英数字を入力します。 ※ ¹ | (例) 131 |
| ③ Air Waybill No. : | 8桁の数字を入力します。 ※ ² | (例) 12345675 |
| ④ Destination : | 3桁の英数字を入力します。 | (例) NRT |
| ⑤ 個数 : | 4桁以内の個数を入力します。 ※ ³ | (例) 1234 |
| ⑥ House Name : | 詳細設定により設定します。(入力する必要はありません) | |
| ⑦ House Waybill No. : | House Name が数字の場合は8桁の数字、House Name が英数字の場合は7桁の数字を入力します。 ※ ² | (例) 1234564 |
| ⑧ Destination : | 3桁/8桁（8桁チェック時）の英数字を入力します。 | (例) NRT または KIMPO |
| ⑨ 色分け : | 3桁の英数字を入力します。(RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO) ※ ⁴ | (例) RED |
| ⑩ バーコード用 : | 8桁チェック時にバーコード用の仕向地3桁の英数字を入力します。 | (例) NRT |
| ⑪ Total No. of HWB Pieces : | 4桁以内の個数を入力します。 | (例) 1234 |
| ⑫ 分割搬入個数 : | 4桁以内の個数を入力します。 ※ ⁴ | (例) 1234 |
| ⑬ バーコード拡張 : | 全ラベルを発行するか、一部のラベルを発行するか選択可能で「任意のラベルのみ発行する」を選択した場合、“,” と “-” で印刷範囲を指定します。 ※ ⁵ | (例) コンビラベル 4 |
| ⑭ 付加情報 : | 30文字以内の英数字および日本語で入力します。 ※ ⁴ | (例) 1, 3-4 |
| ⑮ 発行枚数 : | 4桁以内の発行枚数を入力します。 ※ ⁶ | (例) 1234 |
| [閉じる] : | [ラベル作成] 画面に戻ります。 | |
| [クリア] : | ハウスネーム以外を入力データをクリアします。 | |
| [印刷] : | 印刷を開始します。 | |
| [プレビュー] : | プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。 | |

- ❶: ②・③・⑤のデータから自動的に出力されます。
 - ❷: ❶のデータにより自動的に出力されます。
 - ❸: [コンビラベル 4 詳細定義] の [ハウスバーコード指定] で設定したデータから自動的に出力されます。
 - ❹: ❸のデータにより自動的に出力されます。
- 赤字は入力必須項目

※¹ [コンビラベル 4 詳細定義] により、Airline (2桁) または Airline code (3桁) からの入力を選択できます。入力内容に従い、Airline または Airline code が自動的に入力されます。

※² [コンビラベル 4 詳細定義] により、モジュラスチェックを実行する / しないの選択ができます。

※³ ラベル上では [Total No. of Pieces] と表示されます。[コンビラベル 4 詳細定義] により、使用 / 未使用項目の設定および入力チェック実行する / しないの選択が可能です。

※⁴ [コンビラベル 4 詳細定義] により、使用 / 未使用項目の設定および入力チェック実行する / しないの選択が可能です。

※⁵ [コンビラベル 4 ハウスバーコード指定] により、使用 / 未使用項目の設定が可能です。

※⁶ [Total No. of HWB Pieces] と連動した数値が反映されます。ただし、[発行枚数] に入力された数値は、[Total No. of HWB Pieces] に反映されません。また、[バーコード拡張] を使用する設定の場合は数値を入力することができません。

 メモ

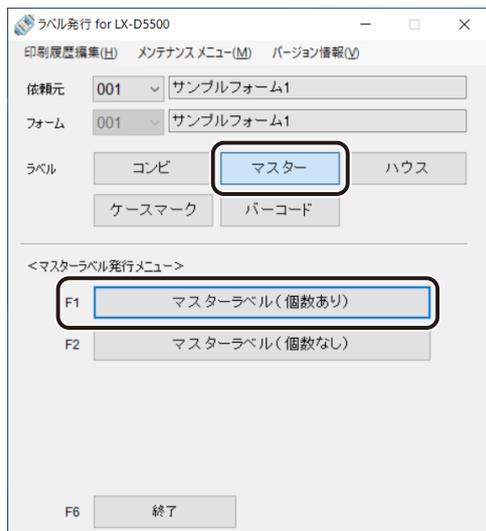
- 次のような場合は、P.16のメモをご覧ください。
 - ・ [プレビュー] または [印刷] をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
 - ・ [プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

[印刷] をクリックしたあとに、

 - ・ 「ロゴなしの状態です印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
 - ・ LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
 - ・ LX-D5500 プリンターのステータスマニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。

■ マスターラベル

- 1 [マスター] を選択し、[マスターラベル (個数あり)] (または [マスターラベル (個数なし)]) をクリックします。



ラベル発行 for LX-D5500

印刷履歴編集(H) メンテナンスメニュー(M) バージョン情報(V)

依頼元 001 サンプルフォーム1

フォーム 001 サンプルフォーム1

ラベル コンビ **マスター** ハウス

ケースマーク バーコード

<マスターラベル発行メニュー>

F1 **マスターラベル(個数あり)**

F2 マスターラベル(個数なし)

F6 終了

マスターラベルのフォームが表示されます。

ラベル作成と印刷

(画面例)

(出力例)

- ① Airline : 2桁の2レター（英数字）を入力します。^{※1} (例) JL
- ② Airline Code : 3桁の英数字を入力します。^{※1} (例) 131
- ③ Air Waybill No. : 8桁の数字を入力します。^{※2} (例) 12345675
- ④ Destination : 3桁の英数字を入力します。 (例) NRT
- ⑤ Total No. of pieces : 4桁以内の個数を入力します。^{※3} (例) 1234
- ⑥ 付加情報 : 30文字以内の英数字および日本語で入力します。^{※3} (例) マスターラベル
- ⑦ 発行枚数 : 4桁以内の発行枚数を入力します。 (例) 1234

- [閉じる] : [ラベル作成] 画面に戻ります。
- [クリア] : 入力データをクリアします。
- [印刷] : 印刷を開始します。
- [プレビュー] : プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

● 赤字は入力必須項目

- ❶ : ②・③・⑤のデータから自動的に出力されます。
- ❷ : ❶のデータにより自動的に出力されます。

※1 [マスターラベル1 詳細定義] により、Airline (2桁) または Airline code (3桁) からの入力を選択できます。入力内容に従い、Airline または Airline code が自動的に入力されます。

※2 [マスターラベル1 詳細定義] により、モジュラスチェックを実行する / しないの選択ができます。

※3 [マスターラベル1 詳細定義] により、使用 / 未使用項目の設定および入力チェック実行する / しないの選択が可能です。

 メモ

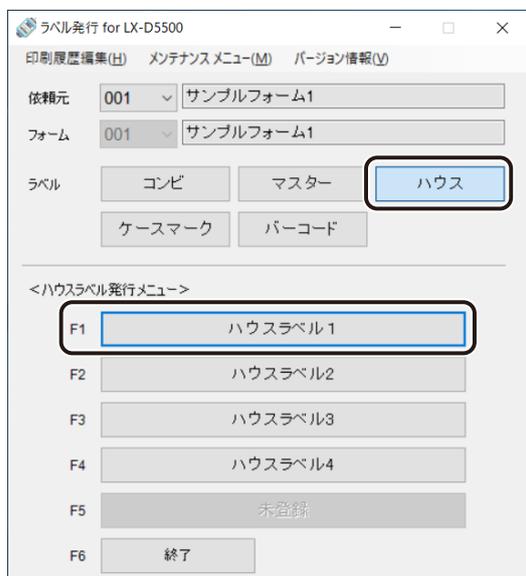
- 次のような場合は、P.16のメモをご覧ください。
 - ・[プレビュー] または [印刷] をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
 - ・[プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

[印刷] をクリックしたあとに、

 - ・「ロゴなしの状態です印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
 - ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
 - ・LX-D5500 プリンターのステータスマニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。

■ ハウスラベル1

- 1 [ハウス] を選択し、[ハウスラベル1] をクリックします。



ハウスラベル1のフォームが表示されます。

(画面例)

(出力例)



- ① House Name : [詳細設定] により設定します。(入力する必要はありません)
- ② House Waybill No. : 8桁の数字を入力します。^{※1} (例) 12345675
- ③ Destination : 3桁/8桁(8桁チェック時)の英数字を入力します。 (例) NRTまたはKIMPO
- ④ 色分け : 3桁の英数字を入力します。(RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO)^{※2} (例) RED
- ⑤ バーコード用 : 8桁チェック時にバーコード用の仕向地3桁の英数字を入力します。 (例) NRT
- ⑥ Total No. of HWB Pieces : 4桁以内の個数を入力します。^{※2} (例) 1234
- ⑦ 分割搬入個数 : 4桁以内の個数を入力します。^{※2} (例) 1234
- ⑧ バーコード拡張 : 全ラベルを発行するか、一部のラベルを発行するか選択可能で[任意のラベルのみ発行する]を選択した場合、"/"と"/"で印刷範囲を指定します。^{※3} (例) 1,3-4
- ⑨ 付加情報 : 30文字以内の英数字および日本語で入力します。^{※2} (例) ハウスラベル1
- ⑩ 発行枚数 : 4桁以内の発行枚数を入力します。^{※4} (例) 1234

- [閉じる] : [ラベル作成] 画面に戻ります。
- [クリア] : ハウスネーム以外の入力データをクリアします。
- [印刷] : 印刷を開始します。
- [プレビュー] : プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

● 赤字は入力必須項目

- 1 : [ハウスラベル1 詳細定義] の [ハウスバーコード指定] で設定したデータから自動的に出力されます。
- 2 : 1 のデータにより自動的に出力されます。
- 3 : [ハウスラベル1 詳細定義] の [ハウスバーコード指定] で設定したデータから自動的に出力されます。
- 4 : 3 のデータにより自動的に出力されます。

※1 [ハウスラベル1 詳細定義] により、モジュラスチェックを実行する/しないの選択ができます。

※2 [ハウスラベル1 詳細定義] により、使用/未使用項目の設定が可能です。

※3 [ハウスラベル1 ハウスバーコード指定] により、使用/未使用項目の設定が可能です。

※4 [Total No. of HWB Pieces] と連動した数値が反映されます。ただし、[発行枚数] に入力された数値は、[Total No. of HWB Pieces] に反映されません。また、[バーコード拡張] を使用する設定の場合は数値を入力することができません。

 メモ

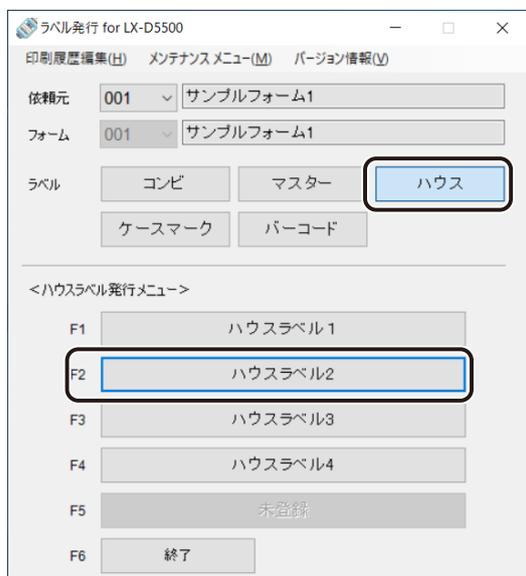
- 次のような場合は、P.16のメモをご覧ください。
 - ・[プレビュー] または [印刷] をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
 - ・[プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

[印刷] をクリックしたあとに、

 - ・「ロゴなしの状態です印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
 - ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
 - ・LX-D5500 プリンターのステータスマニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。

■ ハウスラベル2

- 1 [ハウス] を選択し、[ハウスラベル2] をクリックします。



ラベル発行 for LX-D5500

印刷履歴編集(H) メンテナンスメニュー(M) バージョン情報(V)

依頼元 001 サンプルフォーム1

フォーム 001 サンプルフォーム1

ラベル コンビ マスター **ハウス**

ケースマーク バーコード

<ハウスラベル発行メニュー>

F1 ハウスラベル1

F2 ハウスラベル2

F3 ハウスラベル3

F4 ハウスラベル4

F5 未登録

F6 終了

ハウスラベル2のフォームが表示されます。

ラベル作成と印刷

(画面例)

(出力例)



- ① House Waybill No. : 12桁以内の数字を入力します。入力されたスペースはバーコードには反映されません。 (例) 123456789012
- ② Destination : 6桁以内の英数字を入力します。 (例) NARITA
- ③ 色分け : 3桁の英数字を入力します。(RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO) ※¹ (例) RED
- ④ Total No. of HWB Pieces : 4桁以内の個数を入力します。 ※¹ (例) 1234
- ⑤ バーコード拡張 : 全ラベルを発行するか、一部のラベルを発行するか選択可能で「任意のラベルのみ発行する」を選択した場合、"/" と "-" で印刷範囲を指定します。 ※² (例) 1, 3-4
- ⑥ 付加情報 : 30文字以内の英数字および日本語で入力します。 ※¹ (例) ハウスラベル 2
- ⑦ 発行枚数 : 4桁以内の発行枚数を入力します。 ※³ (例) 1234
- [閉じる] : [ラベル作成] 画面に戻ります。
- [クリア] : 入力データをクリアします。
- [印刷] : 印刷を開始します。
- [プレビュー] : プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

● 赤字は入力必須項目

- ❶ : [ハウスラベル 2 詳細定義] の [ハウスバーコード指定] で設定したデータから自動的に出力されます。
- ❷ : ❶ のデータにより自動的に出力されます。
- ❸ : [ハウスラベル 2 詳細定義] の [ハウスバーコード指定] で設定したデータから自動的に出力されます。
- ❹ : ❸ のデータにより自動的に出力されます。

※¹ [ハウスラベル 2 詳細定義] により、使用 / 未使用項目の設定が可能です。

※² [ハウスラベル 2 ハウスバーコード指定] により、使用 / 未使用項目の設定が可能です。

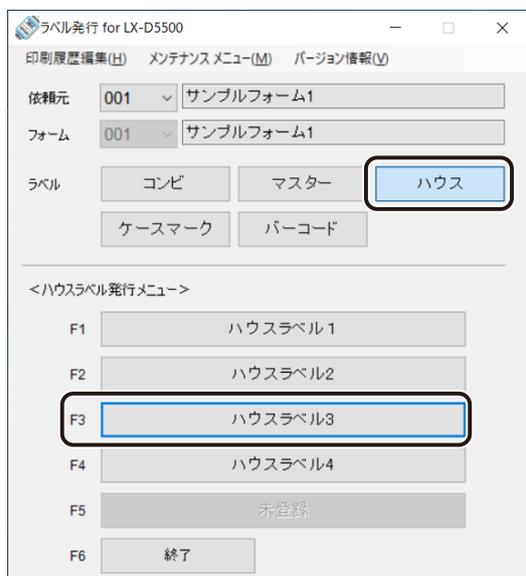
※³ [Total No. of HWB Pieces] と連動した数値が反映されます。ただし、[発行枚数] に入力された数値は、[Total No. of HWB Pieces] に反映されません。また、[バーコード拡張] を使用する設定の場合は数値を入力することができません。

 メモ

- 次のような場合は、P.16のメモをご覧ください。
 - ・[プレビュー] または [印刷] をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
 - ・[プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。
[印刷] をクリックしたあとに、
 - ・「ロゴなしの状態です印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
 - ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
 - ・LX-D5500 プリンターのステータスマニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。

■ ハウスラベル 3

- 1 [ハウス] を選択し、[ハウスラベル 3] をクリックします。



ラベル発行 for LX-D5500

印刷履歴編集(H) メンテナンスメニュー(M) バージョン情報(V)

依頼元 001 サンプルフォーム1

フォーム 001 サンプルフォーム1

ラベル コンビ マスター **ハウス**

ケースマーク バーコード

<ハウスラベル発行メニュー>

F1 ハウスラベル1

F2 ハウスラベル2

F3 ハウスラベル3

F4 ハウスラベル4

F5 未登録

F6 終了

ハウスラベル 3 のフォームが表示されます。

ラベル作成と印刷

(画面例)

(出力例)



- ① House Waybill No. : 16桁以内の数字を入力します。入力されたスペースはバーコードには反映されません。 (例) 123 456 7890
123
- ② Destination : 6桁以内の英数字を入力します。 (例) NARITA
- ③ 色分け : 3桁の英数字を入力します。(RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO) ※¹ (例) RED
- ④ Total No. of HWB Pieces : 4桁以内の個数を入力します。 ※¹ (例) 1234
- ⑤ バーコード拡張 : 全ラベルを発行するか、一部のラベルを発行するか選択可能で「任意のラベルのみ発行する」を選択した場合、"/" と "-" で印刷範囲を指定します。 ※² (例) 1, 3-4
- ⑥ 付加情報 : 30文字以内の英数字および日本語で入力します。 ※¹ (例) ハウスラベル3
- ⑦ 発行枚数 : 4桁以内の発行枚数を入力します。 ※³ (例) 1234
- [閉じる] : [ラベル作成] 画面に戻ります。
- [クリア] : 入力データをクリアします。
- [印刷] : 印刷を開始します。
- [プレビュー] : プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

● 赤字は入力必須項目

- ❶ : [ハウスラベル3 詳細定義] の [ハウスバーコード指定] で設定したデータから自動的に出力されます。
- ❷ : ❶ のデータにより自動的に出力されます。
- ❸ : [ハウスラベル3 詳細定義] の [ハウスバーコード指定] で設定したデータから自動的に出力されます。
- ❹ : ❸ のデータにより自動的に出力されます。

※¹ [ハウスラベル3 詳細定義] により、使用 / 未使用項目の設定が可能です。

※² [ハウスラベル3 ハウスバーコード指定] により、使用 / 未使用項目の設定が可能です。

※³ [Total No. of HWB Pieces] と連動した数値が反映されます。ただし、[発行枚数] に入力された数値は、[Total No. of HWB Pieces] に反映されません。また、[バーコード拡張] を使用する設定の場合は数値を入力することができません。

 メモ

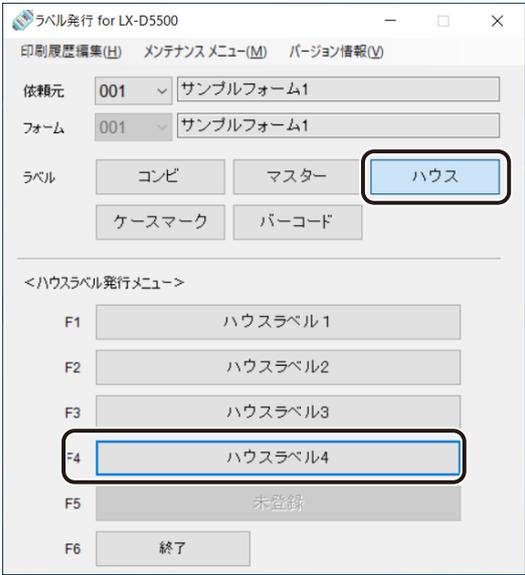
- 次のような場合は、P.16のメモをご覧ください。
 - ・[プレビュー] または [印刷] をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
 - ・[プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

[印刷] をクリックしたあとに、

 - ・「ロゴなしの状態です印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
 - ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
 - ・LX-D5500 プリンターのステータスマニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。

■ ハウスラベル 4

- 1 [ハウス] を選択し、[ハウスラベル 4] をクリックします。



ラベル発行 for LX-D5500

印刷履歴編集(H) メンテナンスメニュー(M) バージョン情報(V)

依頼元 001 サンプルフォーム1

フォーム 001 サンプルフォーム1

ラベル コンビ マスター **ハウス**

ケースマーク バーコード

<ハウスラベル発行メニュー>

F1 ハウスラベル1

F2 ハウスラベル2

F3 ハウスラベル3

F4 ハウスラベル4

F5 未登録

F6 終了

ハウスラベル 4 のフォームが表示されます。



- ① **House Name** : [詳細設定] により設定します。(入力する必要はありません)
- ② **House Waybill No.** : House Name が数字のときは 8 桁の数字、House Name が英数字のときは 7 桁の数字を入力します。^{※1} (例) 1234564
- ③ **Destination** : 3 桁 / 8 桁 (8 桁チェック時) の英数字を入力します。 (例) NRT または KIMPO
- ④ **色分け** : 3 桁の英数字を入力します。(RED,YEL,PUR,GRE,BLU,BRO) ^{※2} (例) RED
- ⑤ **バーコード用** : 8 桁チェック時にバーコード用の仕向地 3 桁の英数字を入力します。 (例) NRT
- ⑥ **Total No. of HWB Pieces** : 4 桁以内の個数を入力します。^{※2} (例) 1234
- ⑦ **バーコード拡張** : 全ラベルを発行するか、一部のラベルを発行するか選択可能で [任意のラベルのみ発行する] を選択した場合、" / " と " - " で印刷範囲を指定します。^{※3} (例) 1, 3-4
- ⑧ **分割搬入個数** : 4 桁以内の個数を入力します。^{※2} (例) 1234
- ⑨ **付加情報** : 30 文字以内の英数字および日本語で入力します。^{※2} (例) ハウスラベル 4
- ⑩ **発行枚数** : 4 桁以内の発行枚数を入力します。^{※4} (例) 1234
- [閉じる] : [ラベル作成] 画面に戻ります。
- [クリア] : ハウスネーム以外の入力データをクリアします。
- [印刷] : 印刷を開始します。
- [プレビュー] : プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

● 赤字は入力必須項目

- 1** : [ハウスラベル 4 詳細定義] の [ハウスバーコード指定] で設定したデータから自動的に出力されます。
- 2** : **1** のデータにより自動的に出力されます。
- 3** : [ハウスラベル 4 詳細定義] の [ハウスバーコード指定] で設定したデータから自動的に出力されます。
- 4** : **3** のデータにより自動的に出力されます。

^{※1} [ハウスラベル 4 詳細定義] により、モジュラスチェックを実行する / しないの選択ができます。

^{※2} [ハウスラベル 4 詳細定義] により、使用 / 未使用項目の設定が可能です。

^{※3} [ハウスラベル 4 ハウスバーコード指定] により、使用 / 未使用項目の設定が可能です。

^{※4} [Total No. of HWB Pieces] と連動した数値が反映されます。ただし、[発行枚数] に入力された数値は、[Total No. of HWB Pieces] に反映されません。また、[バーコード拡張] を使用する設定の場合は数値を入力することができません。

 メモ

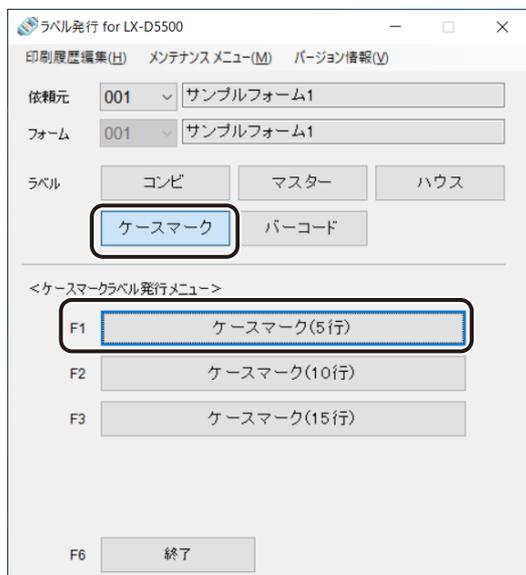
- 次のような場合は、P.16のメモをご覧ください。
 - ・[プレビュー] または [印刷] をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
 - ・[プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

[印刷] をクリックしたあとに、

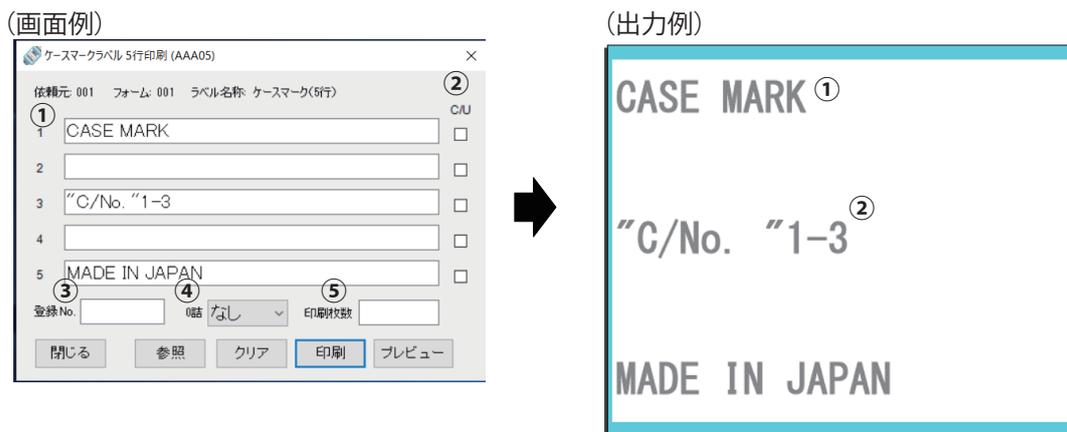
 - ・「ロゴなしの状態です印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
 - ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
 - ・LX-D5500 プリンターのステータスマニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 付加情報の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。

■ ケースマークラベル (5 行)

- 1 [ケースマーク] を選択し、[ケースマーク (5 行)] をクリックします。



ケースマークラベル (5 行) のフォームが表示されます。



②の部分のみ1～3までカウントアップし、印刷されます。

- ① 1～5： 全角10文字以内（または半角20文字以内）の英数字および日本語を入力します。 (例) CASE MARK
 数字のカウントを行うときは、カウント指定の数字以外の文字列をダブルクォーテーション (“”) でくくります。 (例) “C/NO.”
 カウントする数字の入力は・・・
 ・範囲指定の場合は「-」を初期値と最終値の間に入力します。 (例) 1-3
 ・数字指定の場合はカンマ (,) を入力します。 (例) 1, 3, 5
- ② C/U： 数字をカウントする行にチェックマークを入れます。
- ③ 登録 No.： 3桁以内の数字を入力します。（データを登録していない場合は入力の必要ありません） (例) 1
- ④ 0 語： カウントを行うときにカウント値を0語で印刷したい場合に桁数を選択します。
- ⑤ 印刷枚数： カウントを行わないときに、4桁以内の印刷枚数を入力します。（カウントを行うときはカウント値を優先し、印刷枚数は無視します。） (例) 1234
- [閉じる]： [ラベル作成] 画面に戻ります。
- [参照]： [参照] ダイアログボックスを開き、入力データの登録/参照を行います。
- [クリア]： 入力データをクリアします。
- [印刷]： 印刷を開始します。
- [プレビュー]： プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

メモ

- 次のような場合は、**P.16のメモ**をご覧ください。
 - ・ [プレビュー] または [印刷] をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
 - ・ [プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。
 - [印刷] をクリックしたあとに、
 - ・ 「ログなしの状態です印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
 - ・ LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
 - ・ LX-D5500 プリンターのステータスマニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 1～5の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。

 メモ

- 「ケースマークラベル (5 行) の参照」 ダイアログボックスについて

**[登録 NO.]**

登録 NO. を入力します。

新規登録の場合は 1 ～ 5 までのデータ部分が空白で表示されます。

[1 ～ 5]

全角 10 文字以内（または半角 20 文字以内）の英数字および日本語を入力します。

[読み込み]

登録データを入力画面に取り込みます。

[更新・追加]

登録データの修正、新規登録を行う場合にデータを更新登録します。

[削除]

登録データを削除します。

[閉じる]

データの登録 / 参照を終了します。

■ ケースマークラベル (10 行)

- 1 [ケースマーク] を選択し、[ケースマーク (10 行)] をクリックします。

ラベル発行 for LX-D5500

印刷履歴編集(H) メンテナンスメニュー(M) バージョン情報(V)

依頼元 001 サンプルフォーム1

フォーム 001 サンプルフォーム1

ラベル コンピ マスター ハウス

 ケースマーク バーコード

<ケースマークラベル発行メニュー>

F1 ケースマーク(5行)

F2 ケースマーク(10行)

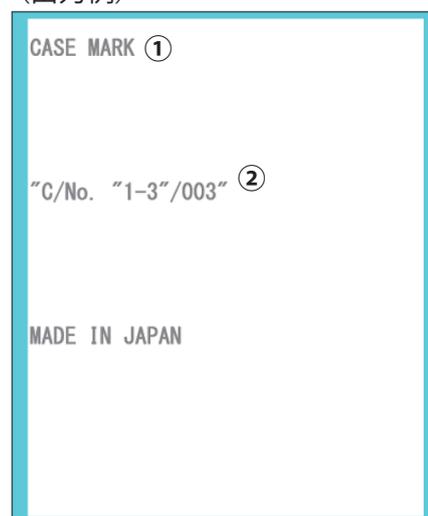
F3 ケースマーク(15行)

F6 終了

ケースマークラベル (10 行) のフォームが表示されます。

(画面例)

(出力例)



②の部分のみ 001/003 ~ 003/003 まで
カウントアップし、印刷されます。

- ① 1 ~ 10 : 全角 15 文字以内 (または半角 30 文字以内) の英数字および日本語を入力します。 (例) CASE MARK
数字のカウントを行うときは、カウント指定の数字以外の文字列をダブルクォーテーション (例) "C/NO."
ン (") でくくります。
カウントする数字の入力は・・・
・範囲指定の場合は「-」を初期値と最終値の間に入力します。 (例) 1-3
・数字指定の場合はカンマ (,) を入力します。 (例) 1, 3, 5
- ② C/U : 数字をカウントする行にチェックマークを入れます。
- ③ 登録 No. : 3 桁以内の数字を入力します。(データを登録していない場合は入力の必要ありません) (例) 1
- ④ 0 語 : カウントを行うときにカウント値を 0 語で印刷したい場合に桁数を選択します。
- ⑤ 印刷枚数 : カウントを行わないときに、4 桁以内の印刷枚数を入力します。(カウントを行うときはカ (例) 1234
ウント値を優先し、印刷枚数は無視します。)
- [閉じる] : [ラベル作成] 画面に戻ります。
- [参照] : [参照] ダイアログボックスを開き、入力データの登録 / 参照を行います。
- [クリア] : 入力データをクリアします。
- [印刷] : 印刷を開始します。
- [プレビュー] : プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。



メモ

- 次のような場合は、[P. 16](#)のメモをご覧ください。
 - ・ [プレビュー] または [印刷] をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
 - ・ [プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

[印刷] をクリックしたあとに、

 - ・ 「ロゴなしの状態です印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
 - ・ LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
 - ・ LX-D5500 プリンターのステータスマニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 1～10の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。



- 「ケースマークラベル (10 行) の参照」 ダイアログボックスについて

[登録 NO.]

登録 NO. を入力します。

新規登録の場合は 1 ～ 10 までのデータ部分が空白で表示されます。

[1 ～ 10]

全角 15 文字以内（または半角 30 文字以内）の英数字および日本語を入力します。

[読み込み]

登録データを入力画面に取り込みます。

[更新・追加]

登録データの修正、新規登録を行う場合にデータを更新登録します。

[削除]

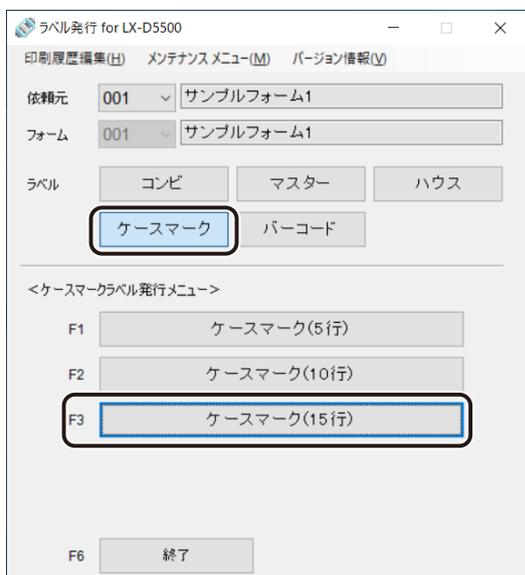
登録データを削除します。

[閉じる]

データの登録 / 参照を終了します。

■ ケースマークラベル (15 行)

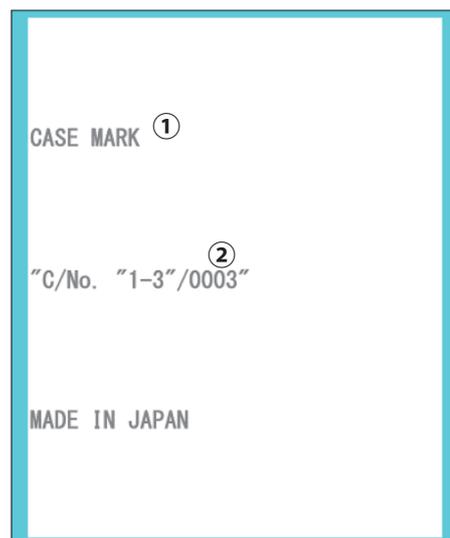
- 1 [ケースマーク] を選択し、[ケースマーク (15 行)] をクリックします。



ケースマークラベル (15 行) のフォームが表示されます。

(画面例)

(出力例)



②の部分のみ 0001/0003 ~ 0003/0003 までカウントアップし、印刷されます。

- ① 1 ~ 15 : 全角 15 文字以内 (または半角 30 文字以内) の英数字および日本語を入力します。 (例) CASE MARK
数字のカウントを行うときは、カウント指定の数字以外の文字列をダブルクォーテーション (“”) でくくります。 (例) “C/NO.”
- カウントする数字の入力は・・・
・範囲指定の場合は「-」を初期値と最終値の間に入力します。 (例) 1-3
・数字指定の場合はカンマ (,) を入力します。 (例) 1, 3, 5
- ② C/U : 数字をカウントする行にチェックマークを入れます。
- ③ 登録 No. : 3 桁以内の数字を入力します。(データを登録していない場合は入力の必要ありません) (例) 1
- ④ 0 語 : カウントを行うときにカウント値を 0 語で印刷したい場合に桁数を選択します。
- ⑤ 印刷枚数 : カウントを行わないときに、4 桁以内の印刷枚数を入力します。(カウントを行うときはカウント値を優先し、印刷枚数は無視します。) (例) 1234
- [閉じる] : [ラベル作成] 画面に戻ります。
- [参照] : [参照] ダイアログボックスを開き、入力データの登録 / 参照を行います。
- [クリア] : 入力データをクリアします。
- [印刷] : 印刷を開始します。
- [プレビュー] : プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。



メモ

- 次のような場合は、[P. 16](#)のメモをご覧ください。
 - ・ [プレビュー] または [印刷] をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
 - ・ [プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

[印刷] をクリックしたあとに、

 - ・ 「ロゴなしの状態です印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
 - ・ LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
 - ・ LX-D5500 プリンターのステータスマニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 1～15の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。



メモ

- 「ケースマークラベル (15 行) の参照」 ダイアログボックスについて

登録 NO.	登録内容
1	
2	
3	
4	CASE MARK
5	
6	
7	
8	"C/No. 1-3"/0003
9	
10	
11	
12	MADE IN JAPAN
13	
14	
15	

[登録 NO.]

登録 NO. を入力します。

新規登録の場合は 1 ～ 15 までのデータ部分が空白で表示されます。

[1 ～ 15]

全角 15 文字以内（または半角 30 文字以内）の英数字および日本語を入力します。

[読み込み]

登録データを入力画面に取り込みます。

[更新・追加]

登録データの修正、新規登録を行う場合にデータを更新登録します。

[削除]

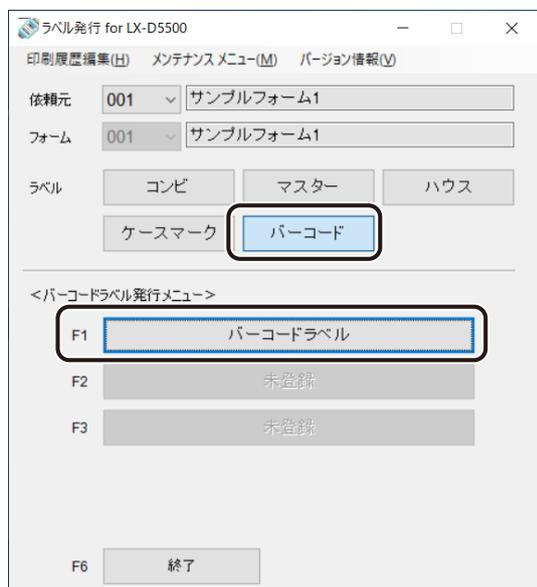
登録データを削除します。

[閉じる]

データの登録 / 参照を終了します。

■ バーコードラベル

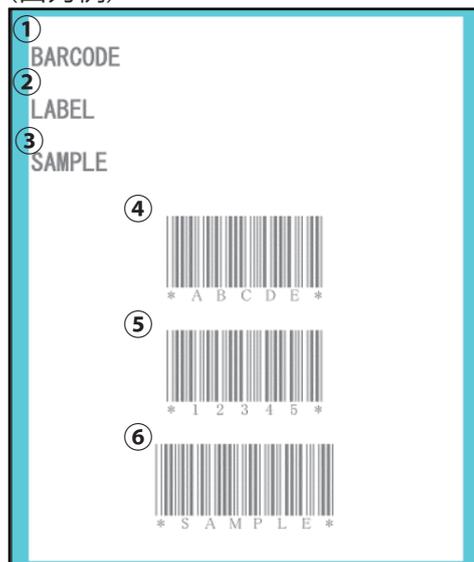
1 [バーコード] を選択し、[バーコードラベル] をクリックします。



バーコードラベルのフォームが表示されます。

(画面例)

(出力例)



- ①②③文字入力 1～3： 全角 15 文字以内（または、半角 30 文字以内）の英数字および日本語を（例）BARCODE 入力します。
- ④⑤⑥バーコード入力 1～3： 30 文字以内の英数字を入力します。（例）ABCDE
 サンプルのフォームデータのバーコード種類は「CODE39」です。
- ⑦登録 No.： 3桁以内の数字を入力します。（データを登録していない場合は入力の必要ありません）（例）1
- ⑧印刷枚数： 印刷枚数を入力します。（例）1234
- [閉じる]： [ラベル作成] 画面に戻ります。
- [参照]： [参照] ダイアログボックスを開き、入力データの登録 / 参照を行います。
- [クリア]： 入力データをクリアします。
- [印刷]： 印刷を開始します。
- [プレビュー]： プレビュー画面起動し、印刷イメージを表示します。

 **メモ**

- 次のような場合は、P.16のメモをご覧ください。
 - ・ [プレビュー] または [印刷] をクリックしたあとにメッセージが表示されたとき
 - ・ [プレビュー] が無効のとき
- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

[印刷] をクリックしたあとに、

 - ・ 「ロゴなしの状態です印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
 - ・ LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
 - ・ LX-D5500 プリンターのステータスマニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき
- 文字入力 1～3 およびバーコード入力 1～3 の入力文字数が多いとき、フォームの設定によっては文字の一部が切れてしまう場合があります。印刷前にプレビュー画面にて確認してください。



メモ

- 「バーコードラベルの参照」ダイアログボックスについて

[登録 NO.]

登録 NO. を入力します。
新規登録の場合は 1～6 までのデータ部分が空白で表示されます。

[1～3]

全角 15 文字以内（または、半角 30 文字以内）の英数字および日本語で入力します。

[4～6]

30 文字以内の英数字で入力します。

[読み込み]

登録データを入力画面に取り込みます。

[更新・追加]

登録データの修正、新規登録を行う場合にデータを更新登録します。

[削除]

登録データを削除します。

[閉じる]

データの登録 / 参照を終了します。

システム連携モジュールからの印刷

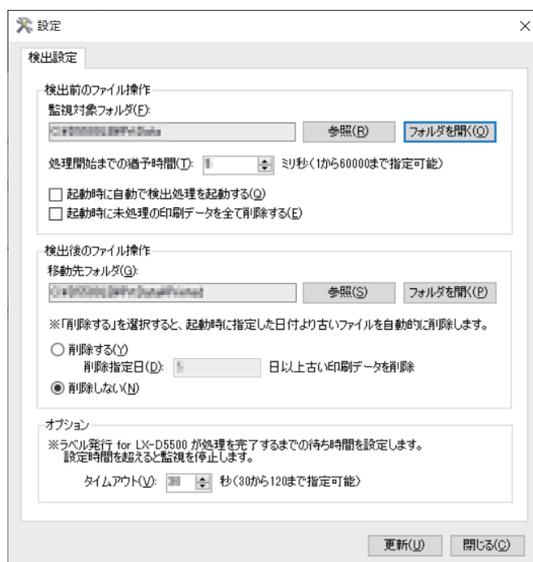
所定のフォルダーに保存されたデータ（CSV形式）に基づいて、一括でラベルを印刷することができます。
「ラベル発行 for LX-D5500」のインストール先を「C:¥D5500LB」にした場合、フォルダーは以下の場所に作成されます。

C:¥D5500LB¥PrtData

フォルダー内は常に監視され、システム連携モジュールが新規データを確認するとラベル印刷が開始されます。

メモ

- フォルダー内の監視の停止 / 再開は以下の手順で切り替えることができます。
 - ① 画面右下の  をクリックし、タスクトレイ上のアイコンを表示させます。
 - ②  のアイコンを右クリックして、[監視停止] または [監視再開] をクリックします。
- フォルダー内のデータの検出設定は [検出設定] 画面で変更することができます。
 - ① 画面右下の  をクリックし、タスクトレイ上のアイコンを表示させます。
 - ②  のアイコンを右クリックして、[設定] メニューを開きます。
 - ③ [検出設定] 画面が開きます。

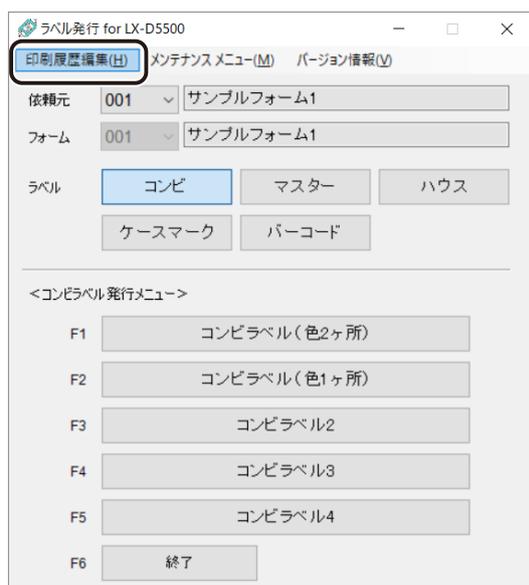


- CSV データの仕様については、巻末付録の「標準仕様 CSV」をご覧ください。
- 印刷履歴を確認したい場合は、82 ページの「連携印刷ログ表示」をご覧ください。
- 印刷履歴から再印刷したい場合は、82 ページの「連携印刷ログ表示」をご覧ください。
- 印刷中のダイアログのあり / なしを切り替えたい場合は 81 ページの「連携印刷オプション」をご覧ください。

印刷履歴編集

[印刷履歴編集] では、印刷履歴の保存 / 修正 / 削除を行います。

1 [印刷履歴編集] をクリックします。



[印刷履歴] 画面が表示されます。

< [印刷履歴] 画面 >



[印刷履歴を作成する]

印刷履歴を作成する場合はチェックマークを入れます。初期値はチェックマーク無しです。

[年月]

コンピューター内部のカレンダー機能に従い、自動的に年月により集計されます。プルダウンすることで、他月に切り替えることができます。(例) 201210 → 2012年10月に印刷した履歴

[依頼]

印刷履歴を表示したい依頼元を選択します。

フォワーダー登録で登録したフォワーダーのハウスネーム (IATA 代理店コード) が表示されます。

[Count (左側)]

[依頼] の全印刷枚数が表示されます。

[Airline]

選択した [依頼] の印刷に使用した Airline またはラベルの種類が表示されます。

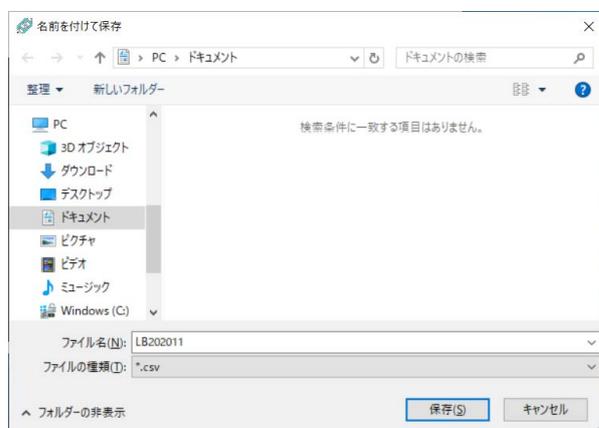
[Count (右側)]

選択した [依頼] の Airline またはラベルの種類別の内訳件数が表示されます。

[保存]

保存履歴の詳細データを CSV 形式で保存します。保存しておくことで、他のソフトウェアで履歴を編集することができます。

クリックすると [名前を付けて保存] ダイアログボックスが表示されます。



[ファイル名] には「LBXXXXXX」(XXXXXX は年月) と表示されますが、任意に名前を付けることができます。保存場所を選択し、[保存] をクリックします。

[修正]

Airline の Count 件数を修正します。

クリックすると [印刷履歴修正] ダイアログボックスが表示されます。



The dialog box titled "印刷履歴修正" (Print History Correction) contains the following fields and buttons:

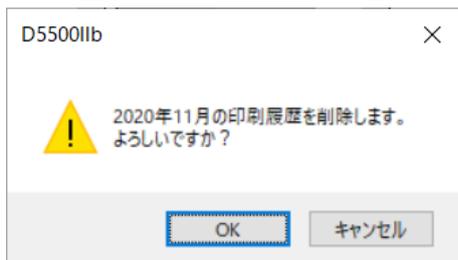
- 年月 (Year/Month): 202011
- 依頼元 (Requester): 001
- Airline: XX
- カウント (Count): 10
- Buttons: OK, キャンセル (Cancel)

[カウント] に修正したい件数を入力します。

[削除]

[年月] で選択した年月の印刷履歴を削除します。

クリックすると削除の確認メッセージが表示され、[OK] をクリックすると削除されます。



The dialog box titled "D5500Iib" displays a warning message with a yellow triangle icon:

2020年11月の印刷履歴を削除します。
よろしいですか?

Buttons: OK, キャンセル (Cancel)

[閉じる]

[印刷履歴] 画面を閉じます。



- 印刷が行われなかった次のような場合も印刷履歴に記録されます。

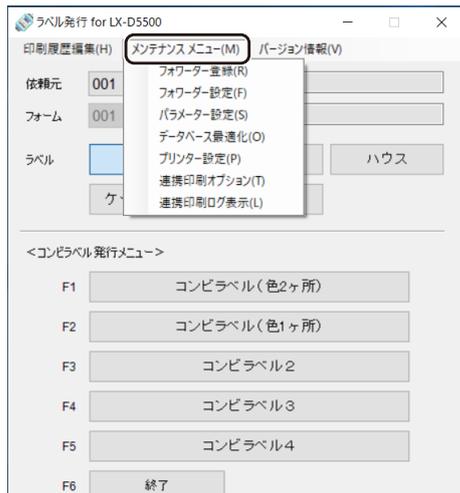
[印刷] をクリックしたあとに、

- ・「ロゴなしの状態です印刷しますか？」のメッセージ画面で「いいえ」をクリックして印刷を中止したとき
- ・LX-D5500(NE) ドライバーの印刷設定で出力プリンターが設定されていなかったとき
- ・LX-D5500 プリンターのステータスマニターや印刷キューウィンドウから印刷を中止したとき

メンテナンスメニュー

[メンテナンスメニュー] では、本ソフトウェアを使用する上での各種設定を行います。

1 [メンテナンスメニュー] をクリックして、サブメニューを選択します。



[フォワーダー登録]

フォワーダーの追加 / 修正 / 削除を行います。

⇒ 「[フォワーダー登録 \(P.52\)](#)」

[フォワーダー設定]

フォワーダーごとのレイアウト設定および入力項目・バーコード設定などを行います。

⇒ 「[フォワーダー設定 \(P.54\)](#)」

[パラメーター設定]

デフォルトフォワーダーの設定 / フォワーダー固定の有無の設定などを行います。

⇒ 「[パラメーター設定 \(P.78\)](#)」

[データベース最適化]

本ソフトウェアで使用しているデータベース (MDB) を最適化します。

⇒ 「[データベース最適化 \(P.79\)](#)」

[プリンター設定]

本ソフトウェアで使用するプリンターを設定します。

⇒ 「[プリンター設定 \(P.80\)](#)」

[連携印刷オプション]

連携印刷の時に表示される、印刷中のダイアログの有無を設定します。

⇒ 「[連携印刷オプション \(P.81\)](#)」

[連携印刷ログ表示]

連携印刷のログを表示します。履歴からラベルを再発行することもできます。

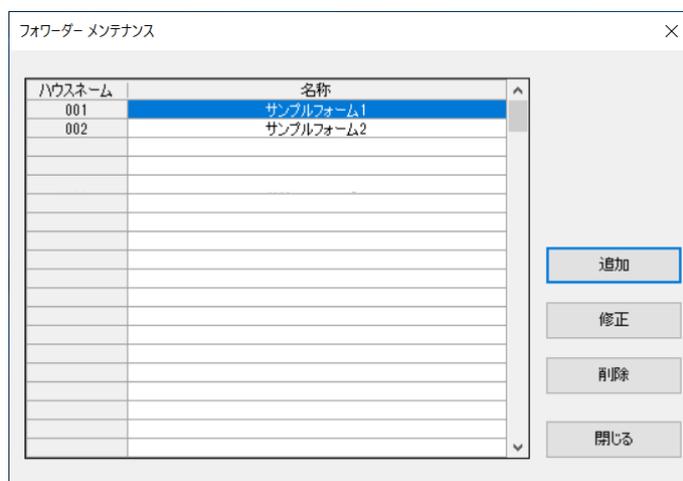
⇒ 「[連携印刷ログ表示 \(P.82\)](#)」

■ フォワーダー登録

フォワーダーの追加 / 修正 / 削除を行います。

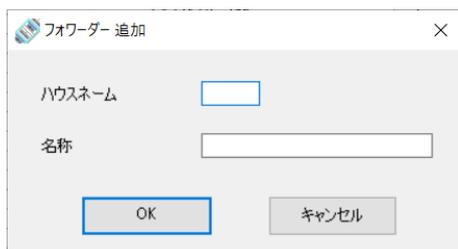
- 1 [メンテナンスメニュー] から [フォワーダー登録] を選択します。
[フォワーダーメンテナンス] 画面が表示されます。

< [フォワーダーメンテナンス] 画面 >



[追加]

フォワーダーを追加し、新規登録を行います。
クリックすると [フォワーダー追加] ダイアログボックスが表示されます。



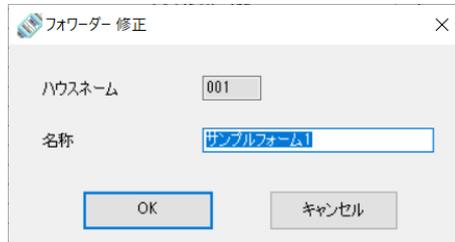
登録する [ハウスネーム] と [名称] を入力し、[OK] をクリックします。

[ハウスネーム] : 英数字 3 桁以内で入力します。
ハウスネームは主に IATA 代理店コードとなっています。

[名称] : 全角 15 文字以内 (または、半角 30 文字以内) の英数字および日本語で入力します。

[修正]

[名称] で選択したフォワーダーの名称を修正します。
クリックすると [フォワーダー修正] ダイアログボックスが表示されます。



[名称] に修正する名称を入力し、[OK] をクリックします。

[削除]

[名称] で選択したフォワーダーを削除します。
クリックすると削除の確認メッセージが表示され、[OK] をクリックすると削除されます。



[閉じる]

[フォワーダーメンテナンス] 画面を閉じます。

■ フォワーダー設定

フォワーダー別に、レイアウト設定および入力項目やバーコード設定などを行います。

1 [メンテナンスメニュー] から [フォワーダー設定] を選択します。

[フォワーダー設定 (メニュー登録)] 画面が表示されます。

2 [ハウスネーム] をプルダウンから選びます。

コンビ	フォーム名	参照	入力形式	詳細設定済	詳細設定
1	AAA01	--	コンビ1	Yes	--
2	AAA02	--	コンビ1	Yes	--
3	AAA03	--	コンビ3	Yes	--
4	AAA03	--	コンビ4	Yes	--
5	AAA03	--	コンビ2	Yes	--
マスター					
1	COMB2	--	マスター-1	Yes	--
2	COMB2	--	マスター-1	Yes	--
ハウス					
1	AAA04	--	ハウス4	Yes	--
2	AAA04	--	ハウス2	Yes	--
3	AAA04	--	ハウス3	Yes	--
4	AAA04	--	ハウス4	Yes	--
5		--	未使用		

登録内容が表示されます。

< [フォワーダー設定 (メニュー登録)] 画面 >

(フォワーダー設定1 (メニュー登録))

ラベル	フォーム名	参照	入力形式	詳細 設定済	詳細 設定
1	AAA01	--	コンビ1	Yes	--
2	AAA02	--	コンビ1	Yes	--
3	AAA03	--	コンビ3	Yes	--
4	AAA03	--	コンビ4	Yes	--
5	AAA03	--	コンビ2	Yes	--
マスター					
1	COMB2	--	マスター-1	Yes	--
2	COMB2	--	マスター-1	Yes	--
ハウス					
1	AAA04	--	ハウス4	Yes	--
2	AAA04	--	ハウス2	Yes	--
3	AAA04	--	ハウス3	Yes	--
4	AAA04	--	ハウス4	Yes	--
5		--	未使用		

(フォワーダー設定2 (メニュー登録))

ラベル	フォーム名	参照	入力形式	詳細 設定済	詳細 設定
ケースマーク					
1	AAA05	--	ケース05行	Yes	--
2	AAA06	--	ケース10行	Yes	--
3	AAA07	--	ケース15行	Yes	--
バーコード					
1	AAA08	--	バーコード06行	Yes	--
2		--	未使用		
3		--	未使用		



[ハウスネーム]

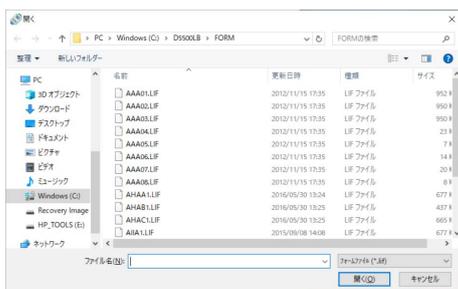
フォワーダー登録で登録されたフォワーダーが表示されます。プルダウンから選択します。

[フォーム名]

入力形式に合わせたフォーム名を入力します。(英数字 5 桁)
または、[参照] をクリックして設定します。

[参照]

クリックすると [開く] ダイアログボックスが表示され、「フォーム名」を設定することができます。



フォームファイルを選択し、[開く] をクリックします。

メモ

- 本ソフトウェアで開けるファイル形式はフォームファイル (*.LIF*, .FMT) です。
 - ・「フォーム設計 (NE) for LX-D5500」で作成したファイル (*.LIF)
 - ・「フォーム設計 (NE)」(LX 760 用)で作成したファイル (*.FMT)
- ファイル名が英数字 5 桁より長いフォームファイルを設定することはできません。

メンテナンスメニュー

[入力形式]

コンビ（未使用、コンビ 1～4）、マスター（未使用、マスター 1）、ハウス（未使用、ハウス 1～4）、ケース（未使用、ケース 05 行、ケース 10 行、ケース 15 行）、バーコード（未使用、バーコード 06 行）の中から選択します。

[詳細設定済]

詳細設定が済んでいる場合に「YES」が表示されます。

[詳細設定]

各ラベル（フォーム）別に、作成画面の詳細設定を行います。
クリックすると、詳細定義画面が開きます。

コンビラベル 1	⇒ 「[詳細設定] コンビラベル 1 (P.57)」
コンビラベル 2	⇒ 「[詳細設定] コンビラベル 2 (P.60)」
コンビラベル 3	⇒ 「[詳細設定] コンビラベル 3 (P.62)」
コンビラベル 4	⇒ 「[詳細設定] コンビラベル 4 (P.64)」
マスターラベル	⇒ 「[詳細設定] マスターラベル 1 (P.67)」
ハウ斯拉ベル 1	⇒ 「[詳細設定] ハウ斯拉ベル 1 (P.68)」
ハウ斯拉ベル 2	⇒ 「[詳細設定] ハウ斯拉ベル 2 (P.70)」
ハウ斯拉ベル 3	⇒ 「[詳細設定] ハウ斯拉ベル 3 (P.72)」
ハウ斯拉ベル 4	⇒ 「[詳細設定] ハウ斯拉ベル 4 (P.74)」
ケースマークラベル (5 行)	⇒ 「[詳細設定] ケースマークラベル (P.76)」
ケースマークラベル (10 行)	
ケースマークラベル (15 行)	
バーコードラベル	⇒ 「[詳細設定] バーコードラベル (P.77)」

[次へ/前へ]

フォワーダー設定 1（メニュー登録）とフォワーダー設定 2（メニュー登録）の画面表示を切り替えます。

[更新]

フォワーダー設定（メニュー登録）で入力した内容に更新します。

[標準に戻す]

本ソフトウェアの設定を初期値に戻します。（新規に登録したフォワーダーを除きます。）

[閉じる]

[フォワーダー設定（メニュー登録）] 画面を閉じます。

● [詳細設定] コンビラベル1

[入力形式] が「コンビ1」の詳細設定をクリックすると、[コンビラベル1 詳細定義] 画面が表示されます。

< [コンビラベル1 詳細定義] 画面 >

(表示例)

[登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダー設定（メニュー登録）画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。（全角 15 文字以内（または、半角 30 文字以内）の英数字および日本語）

[House Name]

House Name を入力します。入力すると、ラベル作成画面の初期値として登録されます。（英数 3 桁以内）

[入力設定]

Airline または Airline code のどちらから入力するかを選択します。

Airline : Airline の 2 レター（2 桁）より入力を行います。

Airline code : Airline code（3 桁）より入力を行います。

[チェック機能]

Air Waybill No. : Air Waybill No. の 8 桁目が前 7 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。

House Waybill No. : House Waybill No. の 8 桁目が前 7 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。

個数 : 個数の入力確認を、印刷ボタンをクリックした時に行う場合にチェックマークを入れます。ラベル上では [Total No of Pieces] と表示されます。

[使用項目]

- 個数： マスターの個数を入力する場合にチェックマークを入れます。ラベル上では [Total No of Pieces] と表示されます。
- 色分け： マスターの Destination を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。[その他] の「色分け (2ヶ所)」にチェックマークが入っていない場合は、House 側の仕向地の背景に色が付きます。
(赤：RED、黄：YEL、青：BLU、茶：BRO、緑：GRE、紫：PUR)
- 分割搬入個数： 分割搬入個数として、Total No. of HWB Piecesとは別に使用する場合にチェックマークを入れます。
(Total No. of HWB Pieces 以下の数値入力が可能)
- 付加情報： 付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。(30 文字以内の英数字および日本語)

[その他]

- 色分け (2ヶ所)：色分け指定時に個数にも色分けをする場合にチェックマークを入れます。

[OK]

- 入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]

- 入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

[ハウスバーコード指定]

- ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。
クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

(入力例)

前付加		後付加	付加順
<input checked="" type="checkbox"/>			▼
<input checked="" type="checkbox"/>	House Name		1 ▼
<input type="checkbox"/>	House Waybill No.	+	2 ▼
<input checked="" type="checkbox"/>	Destination	+	3 ▼
<input type="checkbox"/>	分割搬入回数		▼
<input checked="" type="checkbox"/>	Total No. of HWB Pieces	+	4 ▼
<input type="checkbox"/>	HWB Piece No.		▼

- 予備項目[※]、[House Name] [House Waybill No] [Destination] [分割搬入回数] [Total No. of HWB Pieces] [HWB Piece No.] で、どの項目をハウスバーコードにするかを選択します。
- 付加順を選択したものが合成対象になります。
- 前付加、後付加を入力（それぞれ1桁）した場合は対象項目の前後に入力した記号が付加され、バーコードは付加順の番号順に合成されます。

※ [House Name] の上の空欄（英数3桁以内）

[OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。

● [詳細設定] コンビラベル2

[入力形式] が「コンビ2」の詳細設定をクリックすると、[コンビラベル2 詳細定義] 画面が表示されます。

< [コンビラベル2 詳細定義] 画面 >

(表示例)

[登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダー設定（メニュー登録）画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。（全角 15 文字以内（または、半角 30 文字以内）の英数字および日本語）

[入力設定]

Airline または Airline code のどちらから入力するかを選択します。

Airline : Airline の 2 レター（2 桁）より入力を行います。

Airline code : Airline code（3 桁）より入力を行います。

[チェック機能]

Air Waybill No. : Air Waybill No. の 8 桁目が前 7 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。

個数 : 個数の入力確認を、印刷ボタンをクリックした時に行う場合にチェックマークを入れます。ラベル上では [Total No of Pieces] と表示されます。

[使用項目]

個数 : マスターの個数を入力する場合にチェックマークを入れます。ラベル上では [Total No of Pieces] と表示されます。

- 色分け： 仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。
(赤：RED、黄：YEL、青：BLU、茶：BRO、緑：GRE、紫：PUR)
- 付加情報： 付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。(30文字以内の英数字および日本語)

[OK]

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

[ハウスバーコード指定]

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。
クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

(入力例)

- 予備項目^{*}、[House Waybill No] [Destination] [Total No. of HWB Pieces] [HWB Piece No.] で、どの項目をハウスバーコードにするかを選択します。

- 付加順を選択したものが合成対象になります。

- 前付加、後付加を入力（それぞれ1桁）した場合は対象項目の前後に入力した記号が付加され、バーコードは付加順の番号順に合成されます。

^{*} [House Waybill No] の上の空欄（英数3桁以内）

[OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。

● [詳細設定] コンビラベル3

[入力形式] が「コンビ3」の詳細設定をクリックすると、[コンビラベル3 詳細定義] 画面が表示されます。

< [コンビラベル3 詳細定義] 画面 >

(表示例)

[登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダー設定（メニュー登録）画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。（全角 15 文字以内（または、半角 30 文字以内）の英数字および日本語）

[入力設定]

Airline または Airline code のどちらから入力するかを選択します。

Airline : Airline の 2 レター（2 桁）より入力を行います。

Airline code : Airline code（3 桁）より入力を行います。

[チェック機能]

Air Waybill No. : Air Waybill No. の 8 桁目が前 7 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。

個数 : 個数の入力確認を、印刷ボタンをクリックした時に行う場合にチェックマークを入れます。ラベル上では [Total No of Pieces] と表示されます。

[使用項目]

個数 : マスターの個数を入力する場合にチェックマークを入れます。ラベル上では [Total No of Pieces] と表示されます。

- 色分け： 仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。
(赤：RED、黄：YEL、青：BLU、茶：BRO、緑：GRE、紫：PUR)
- 付加情報： 付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。(30文字以内の英数字および日本語)

[OK]

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

[ハウスバーコード指定]

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。
クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

(入力例)

- 予備項目^{*}、[House Waybill No] [Destination] [Total No. of HWB Pieces] [HWB Piece No.] で、どの項目をハウスバーコードにするかを選択します。
- 付加順を選択したものが合成対象になります。
- 前付加、後付加を入力（それぞれ1桁）した場合は対象項目の前後に入力した記号が付加され、バーコードは付加順の番号順に合成されます。

^{*} [House Waybill No] の上の空欄（英数3桁以内）

[OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。

● [詳細設定] コンビラベル 4

[入力形式] が「コンビ 4」の詳細設定をクリックすると、[コンビラベル 4 詳細定義] 画面が表示されます。

< [コンビラベル 4 詳細定義] 画面 >

(表示例)

[登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダー設定（メニュー登録）画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。（全角 15 文字以内（または、半角 30 文字以内）の英数字および日本語）

[Prefix]

Prefix を入力します。

入力すると、ラベル作成画面の House Name の初期値として登録されます。（英数字 4 桁以内）

[入力設定]

Airline または Airline code のどちらから入力するかを選択します。

Airline : Airline の 2 レター（2 桁）より入力を行います。

Airline code : Airline code（3 桁）より入力を行います。

[チェック機能]

Air Waybill No. : Air Waybill No. の 8 桁目が前 7 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。

- House Waybill No. : House name が数字のときは、House Waybill No. の 8 桁目が前 6 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。
House name が英数字のときは、House Waybill No. の 7 桁目が前 6 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。
- 個数 : 個数の入力確認を、印刷ボタンをクリックした時に行う場合にチェックマークを入れます。ラベル上では [Total No of Pieces] と表示されます。

[使用項目]

- 個数 : マスターの個数を入力する場合にチェックマークを入れます。ラベル上では [Total No of Pieces] と表示されます。
- 色分け : 仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。
(赤 : RED、黄 : YEL、青 : BLU、茶 : BRO、緑 : GRE、紫 : PUR)
- 付加情報 : 付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。(30 文字以内の英数字および日本語)

[その他]

- 色分け (2ヶ所) : 色分け指定時に個数にも色分けをする場合にチェックマークを入れます。

[OK]

- 入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]

- 入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

[ハウスバーコード指定]

- ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。
クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

(入力例)

前付加		後付加	付加順
<input type="text" value="1"/>			<input type="text"/>
<input type="checkbox"/>	House Name	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/>	House Waybill No.	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/>	Destination	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/>	分割搬入個数	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/>	Total No. of HWB Pieces	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/>	HWB Piece No.	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>

- 予備項目※、[House Name] [House Waybill No] [Destination] [分割搬入個数] [Total No. of HWB Pieces] [HWB Piece No.] で、どの項目をハウスバーコードにするかを選択します。
- 付加順を選択したものが合成対象になります。
- 前付加、後付加を入力（それぞれ1桁）した場合は対象項目の前後に入力した記号が付加され、バーコードは付加順の番号順に合成されます。

※ [House Name] の上の空欄（英数3桁以内）

[OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。

● [詳細設定] マスターラベル1

[入力形式] が「マスター1」の詳細設定をクリックすると、[マスターラベル1 詳細定義] 画面が表示されます。

< [マスターラベル1 詳細定義] 画面 >

(表示例)

[登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダー設定（メニュー登録）画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。（全角 15 文字以内（または、半角 30 文字以内）の英数字および日本語）

[入力設定]

Airline または Airline code のどちらから入力するかを選択します。

Airline : Airline の 2 レター（2 桁）より入力を行います。

Airline code : Airline code（3 桁）より入力を行います。

[チェック機能]

Air Waybill No. : Air Waybill No. の 8 桁目が前 7 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。

個数 : 個数の入力確認を、印刷ボタンをクリックした時に行う場合にチェックマークを入れます。ラベル上では [Total No of Pieces] と表示されます。

[使用項目]

個数 : マスターの個数を入力する場合にチェックマークを入れます。ラベル上では [Total No of Pieces] と表示されます。

付加情報 : 付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。（30 文字以内の英数字および日本語）

[OK]

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

● [詳細設定] ハウスラベル1

[入力形式] が「ハウス 1」の詳細設定をクリックすると、[ハウスラベル1 詳細定義] 画面が表示されます。

< [ハウスラベル1 詳細定義] 画面 >

(表示例)

[登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダー設定 (メニュー登録) 画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以内 (または、半角 30 文字以内) の英数字および日本語)

[House Name]

House Name を入力します。入力すると、ラベル作成画面の初期値として登録されます。(英数字 3 桁以内)

[チェック機能]

House Waybill No. : House Waybill No. の 8 桁目が前 7 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。

[使用項目]

色分け : 仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。
(赤 : RED、黄 : YEL、青 : BLU、茶 : BRO、緑 : GRE、紫 : PUR)

分割搬入個数 : 分割搬入個数として、Total No. of HWB Pieces とは別に使用する場合チェックマークを入れます。
(Total No. of HWB Pieces 以下の数値入力が可能)

Total No. of HWB Pieces : Total No. of HWB Pieces を入力する場合にチェックマークを入れます。

付加情報： 付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。(30文字以内の英数字および日本語)

[OK]

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

[ハウスバーコード指定]

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。
クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

(入力例)

No.	前付加	後付加	付加順
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
1	H	House Name	1
1		House Waybill No.	2
2	D	Destination	1
	<input type="checkbox"/>	分割搬入個数	
2	S	Total No. of HWB Pieces	2
2	S	HWB Piece No.	3

- 予備項目^{*}、[House Name] [House Waybill No] [Destination] [分割搬入個数] [Total No. of HWB Pieces] [HWB Piece No.] で、どの項目をハウスバーコードにするかを選択します。
- No.、付加順を選択したものが合成対象になります。
- 前付加、後付加を入力（それぞれ1桁）した場合は対象項目の前後に入力した記号が付加され、バーコードはNo. でバーコード1、2に分別されて付加順の番号順に合成されます。

^{*} [House Name] の上の空欄（英数3桁以内）

[OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。

● [詳細設定] ハウスラベル2

[入力形式] が「ハウス 2」の詳細設定をクリックすると、[ハウスラベル2 詳細定義] 画面が表示されます。

< [ハウスラベル2 詳細定義] 画面 >

(表示例)

[登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダー設定（メニュー登録）画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。（全角 15 文字以内（または、半角 30 文字以内）の英数字および日本語）

[使用項目]

色分け： 仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。
（赤：RED、黄：YEL、青：BLU、茶：BRO、緑：GRE、紫：PUR）

Total No. of HWB Pieces： Total No. of HWB Pieces を入力する場合にチェックマークを入れます。

付加情報： 付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。（30 文字以内の英数字および日本語）

[OK]

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

[ハウスバーコード指定]

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。
 クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

(入力例)

No	前付加	後付加	付加順
1	H	House Waybill No.	1
2	D	Destination	1
2	S	Total No. of HWB Pieces	2
2	S	HWB Piece No.	3

- 予備項目[※]、[House Waybill No] [Destination] [Total No. of HWB Pieces] [HWB Piece No.] で、どの項目をハウスバーコードにするかを選択します。
- No.、付加順を選択したものが合成対象になります。
- 前付加、後付加を入力（それぞれ 1 桁）した場合は対象項目の前後に入力した記号が付加され、バーコードは No. でバーコード 1、2 に分別されて付加順の番号順に合成されます。

[※] [House Waybill No] の上の空欄（英数 3 桁以内）

[OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。

● [詳細設定] ハウスラベル 3

[入力形式] が「ハウス 3」の詳細設定をクリックすると、[ハウスラベル 3 詳細定義] 画面が表示されます。

< [ハウスラベル 3 詳細定義] 画面 >

(表示例)

[登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダー設定 (メニュー登録) 画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以内 (または、半角 30 文字以内) の英数字および日本語)

[使用項目]

色分け： 仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。
(赤：RED、黄：YEL、青：BLU、茶：BRO、緑：GRE、紫：PUR)

Total No. of HWB Pieces： Total No. of HWB Pieces を入力する場合にチェックマークを入れます。

付加情報： 付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。(30 文字以内の英数字および日本語)

[OK]

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

[ハウスバーコード指定]

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。
 クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

(入力例)

No.	前付加	後付加	付加順
1	H	House Waybill No.	1
2	D	Destination	1
2	S	Total No. of HWB Pieces	2
2	S	HWB Piece No.	3

- 予備項目^{*}、[House Waybill No] [Destination] [Total No. of HWB Pieces] [HWB Piece No.] で、どの項目をハウスバーコードにするかを選択します。

- No.、付加順を選択したものが合成対象になります。

- 前付加、後付加を入力（それぞれ 1 桁）した場合は対象項目の前後に入力した記号が付加され、バーコードは No. でバーコード 1、2 に分別されて付加順の番号順に合成されます。

^{*} [House Waybill No] の上の空欄（英数 3 桁以内）

[OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。

● [詳細設定] ハウスラベル 4

[入力形式] が「ハウス 4」の詳細設定をクリックすると、[ハウスラベル 4 詳細定義] 画面が表示されます。

< [ハウスラベル 4 詳細定義] 画面 >

(表示例)

[登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダー設定 (メニュー登録) 画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以内 (または、半角 30 文字以内) の英数字および日本語)

[Prefix]

Prefix を入力します。

入力すると、ラベル作成画面の House Name の初期値として登録されます。(英数字 4 桁以内)

[チェック機能]

House Waybill No.: House name が数字のときは、House Waybill No. の 8 桁目が前 6 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。

House name が英数字のときは、House Waybill No. の 7 桁目が前 6 桁の数字で 7 チェック実行した値と等しいかを、印刷ボタンをクリックした時に確認します。

[使用項目]

色分け: 仕向地を配送目的などにより分類する場合にチェックマークを入れます。
(赤: RED、黄: YEL、青: BLU、茶: BRO、緑: GRE、紫: PUR)

分割搬入個数: 分割搬入個数として、Total No. of HWB Pieces とは別に使用する場合チェックマークを入れます。(Total No. of HWB Pieces 以下の数値入力が可能)

- Total No. of HWB Pieces : Total No. of HWB Pieces を入力する場合にチェックマークを入れます。
- 付加情報 : 付加情報としてコメントを印刷する場合にチェックマークを入れます。(30 文字以内の英数字および日本語)

[OK]

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

[ハウスバーコード指定]

ハウスバーコードデータとして使用する項目を選択します。
 クリックすると、ハウスコード指定ダイアログボックスが開きます。

(入力例)

No.	前付加	後付加	付加順
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	House Name	
	<input type="checkbox"/>	House Waybill No.	
	<input type="checkbox"/>	Destination	
	<input type="checkbox"/>	分割搬入個数	
	<input type="checkbox"/>	Total No. of HWB Pieces	
	<input type="checkbox"/>	HWB Piece No.	

- 予備項目*、[House Name] [House Waybill No] [Destination] [分割搬入個数] [Total No. of HWB Pieces] [HWB Piece No.] で、どの項目をハウスバーコードにするかを選択します。
- No.、付加順を選択したものが合成対象になります。
- 前付加、後付加を入力（それぞれ 1 桁）した場合は対象項目の前後に入力した記号が付加され、バーコードは No. でバーコード 1、2 に分別されて付加順の番号順に合成されます。

* [House Name] の上の空欄（英数 3 桁以内）

[OK]

入力内容を保存してハウスバーコード指定を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないでハウスバーコード指定を終了します。

● [詳細設定] ケースマークラベル

[入力形式] が「ケース 05 行」、「ケース 10 行」、「ケース 15 行」の詳細設定をクリックすると、[ケースマークラベル詳細定義] 画面が表示されます。

< [ケースマークラベル詳細定義] 画面 >

(表示例)

登録名称	001	サンプルフォーム1
メニュー番号	1	
フォーム名	AAA05	
ラベル名称	ケースマーク(5行)	
データ行数	5	

[登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダー設定 (メニュー登録) 画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。(全角 15 文字以内 (または、半角 30 文字以内) の英数字および日本語)

[データ行数]

ケースマークラベル作成画面の入力行数を表示します。

[OK]

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

● [詳細設定] バーコードラベル

[入力形式] が「バーコード 06 行」の詳細設定をクリックすると、[バーコードラベル詳細定義] 画面が表示されます。

< [バーコードラベル詳細定義] 画面 >

(表示例)

バーコードラベル 詳細定義

登録名称	001	サンプルフォーム1
メニュー番号	1	
フォーム名	AAA08	
ラベル名称	バーコードラベル	
データ行数	6	

OK キャンセル

[登録名称 / メニュー番号 / フォーム名 / ラベル名称]

フォワーダー設定（メニュー登録）画面で選択したフォワーダー / メニュー表示順 / フォーム名 / ラベル名が表示されます。ラベル名称には、ラベル作成メニューに表示させる名称を入力します。（全角 15 文字以内（または、半角 30 文字以内）の英数字および日本語）

[データ行数]

バーコードラベル作成画面の入力行数を表示します。

[OK]

入力内容を保存して詳細定義を終了します。

[キャンセル]

入力内容を保存しないで詳細定義を終了します。

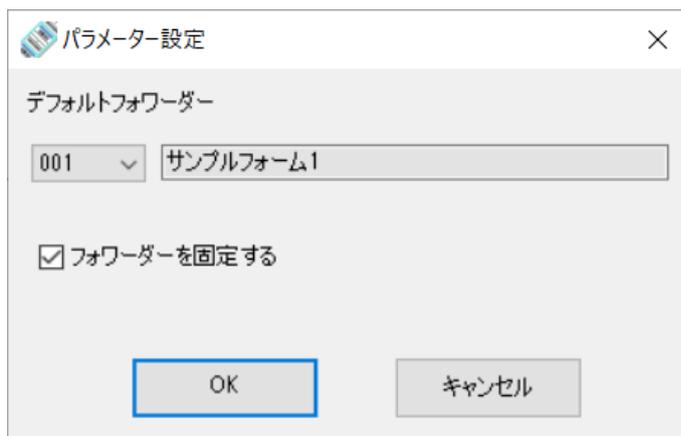
■ パラメーター設定

本ソフトウェアの各メニューの表示設定を行います。

1 [メンテナンスメニュー] から [パラメーター設定] を選択します。

[パラメーター設定] 画面が表示されます。

< [パラメーター設定] 画面 >



[デフォルトフォワーダー]

本ソフトウェアの各メニューで、最初に表示される依頼元を設定します。

[フォワーダーを固定する]

チェックマークを付けると、本ソフトウェアの各メニューのフォームを固定するようになります。

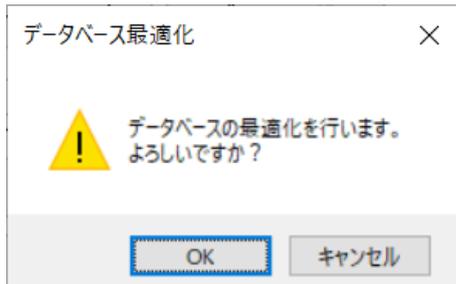
2 設定したあと、[OK] をクリックします。

■ データベース最適化

本ソフトウェアで使用しているデータベース（LabelP.mdb）の最適化を行います。
フォワーダーの削除を何度も行ったときは最適化を実行してください。

1 [メンテナンスメニュー] から [データベース最適化] を選択します。

確認のメッセージが表示されます。



2 [OK] をクリックします。

最適化が実行されます。

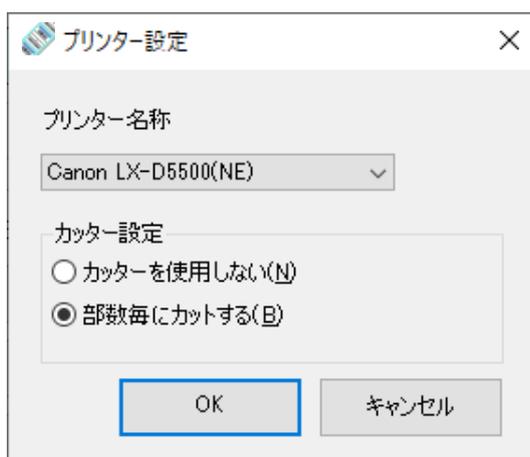
■ プリンター設定

本ソフトウェアで使用するプリンターを設定します。

1 [メンテナンスメニュー] から [プリンター設定] を選択します。

[プリンター設定] 画面が表示されます。

< [プリンター設定] 画面 >



[プリンター名称]

印刷に使用するプリンター（(例) Canon LX-D5500(NE)）を選択します。

[カッター設定]

カッターを使用しない：印刷時にカットをしない場合に選択します。

部数ごとにカットする：印刷の開始 / 終了時と、部数単位でカットする場合に選択します。

2 [OK] をクリックします。

メモ

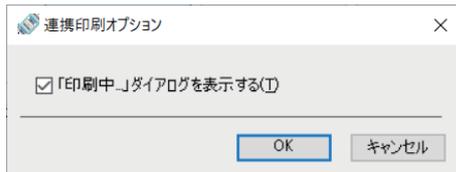
- ご使用の環境に複数の「Canon LX-D5500」プリンターがあるときは、LX-D5500(NE) ドライバーを複数インストールし、印刷設定の「出力プリンター」をそれぞれ異なるプリンターで登録してください。このように設定すると、出力プリンターを指定した印刷が可能になります。
LX-D5500(NE) ドライバーのインストールおよび設定については、「インストールガイド」をご覧ください。
- ご使用の環境に複数の「Canon LX-D5500」プリンターがある場合、カッター設定は全てのプリンターで共通となります。プリンターごとにカッター設定を分けることはできません。

■ 連携印刷オプション

CSV 連携印刷中の「印刷中」ダイアログ表示の有無を設定します。

1 [メンテナンスメニュー] から [連携印刷オプション] を選択します。

[連携印刷オプション] 画面が表示されます。



2 ダイアログを表示したい場合はチェックボックスにチェックを入れ、表示したくない場合はチェックボックスのチェックを外して、[OK] をクリックします。

■ 連携印刷ログ表示

CSV 連携印刷のログを表示し、ラベルの再発行などを行います。

1 [メンテナンスメニュー] から [連携印刷ログ表示] を選択します。

[連携印刷ログ] 画面が表示されます。



[再発行]

選択した連携印刷ログデータのラベルを、再発行します。

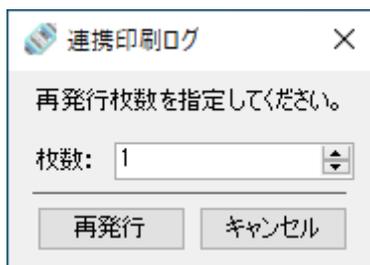
ラベル種類が [不明] のデータを選択した場合は、選択できません。

[枚数を指定して再発行]

選択した連携印刷ログデータのラベルを、枚数を指定して再発行します。

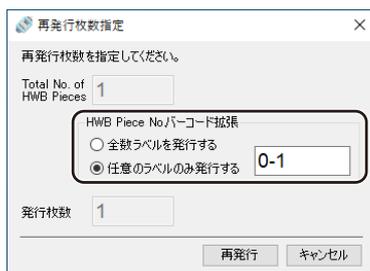
ラベル種類が [不明] のデータを選択した場合、カウントアップ機能が有効なデータを選択した場合、複数行が選択されており、そのデータに [HWB Piece No.] に対応した連携印刷ログが含まれる場合は、選択できません。

- ・ラベルの再発行



[枚数]：再発行する枚数を指定します。

- ・HWBP No.に連動したラベルの再発行



[全数ラベルを発行する]：全てのラベルを再発行します。

[任意のラベルのみ発行する]：発行するラベルを、ダイアログボックスで指定します。

[プレビュー]

選択した連携印刷ログデータのラベルのプレビューを表示します。
選択した行のすべてのラベル種類が [不明] のデータの場合、選択できません。

[最新の状態に更新]

連携印刷ログデータの情報を、最新に更新します。

[表示月]

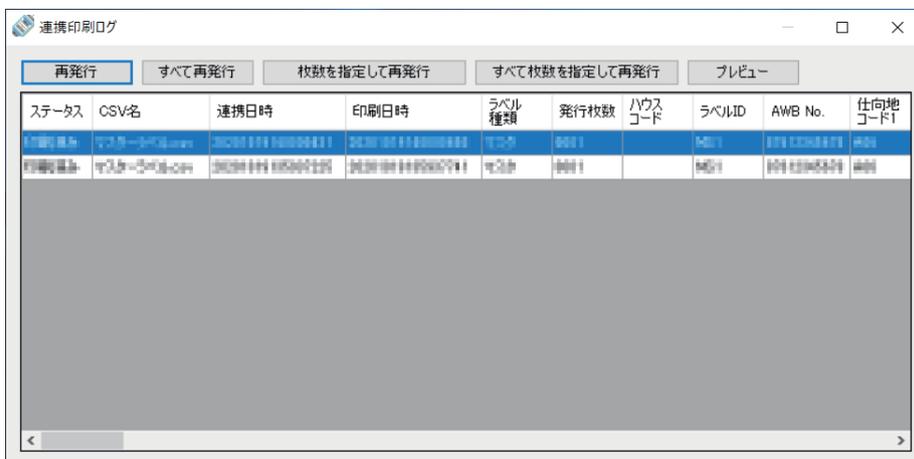
連携印刷ログデータの表示月を切り替えます。
連携印刷ログデータは1か月単位で月ごとのフォルダーに保存されます。このフォルダーは自動で作成されます。

[ラベル種類]

表示させるラベルの種類を切り替えます。

 メモ

- 複数のデータを選択した状態で [プレビュー] をクリックすると、個別選択モードに切り替わります。



ステータス	CSV名	連携日時	印刷日時	ラベル種類	発行枚数	ハウスコード	ラベルID	AWB No.	仕向地コード
不明	マスカード印刷	2024/11/15 10:00:00	2024/11/15 10:00:00	不明	001		M01	001000001	001
不明	マスカード印刷	2024/11/15 10:00:00	2024/11/15 10:00:00	不明	001		M01	001000001	001

[再発行]

選択した連携印刷ログデータのラベルを、再発行します。
ラベル種類が [不明] のデータを選択した場合は、選択できません。

[すべて再発行]

選択した連携印刷ログデータのラベルを、上からすべて再発行します。
ラベル種類が [不明] のデータが含まれている場合は、選択できません。

[枚数を指定して再発行]

選択した連携印刷ログデータのラベルを、枚数を指定して再発行します。
ラベル種類が [不明] のデータを選択した場合、カウントアップ機能が有効なデータを選択した場合は、選択できません。

[すべて枚数を指定して再発行]

選択した連携印刷ログデータのラベルを、上からすべて再発行します。
ラベル種類が [不明] のデータを選択した場合、カウントアップ機能が有効なデータを選択した場合、選択したデータに [HWB Piece No] に対応したデータが含まれる場合は、選択できません。

[プレビュー]

選択した連携印刷ログデータのラベルのプレビューを表示します。
ラベル種類が [不明] のデータを選択した場合は、選択できません。

- 複数のデータを選択する場合は、[ctrl キー] や [shift キー] を押しながら対象となるデータ選択をしてください。

付録

入力内容と最大入力可能桁数一覧

○：入力可能

－：入力不可能

() カッコ内の数字：入力可能桁数

入力内容	入力形式							
	コンビ 1	コンビ 2	コンビ 3	コンビ 4	ハウス 1	ハウス 2	ハウス 3	ハウス 4
Airline	○ (2)				－			
Airline code	○ (3)				－			
Air Waybill No.	○ (8)				－			
Destination	○ (3)				－			
個数	○ (4)				－			
House Name	○ (3)	－	－	○ (4)	○ (3)	－	－	○ (4)
House Waybill No.	○ (8)	○ (12)	○ (16)	○ (8/7)	○ (8)	○ (12)	○ (16)	○ (8/7)
Destination	○ (3/8)	○ (6)	○ (6)	○ (3/8)	○ (3/8)	○ (6)	○ (6)	○ (3/8)
色分け	○ (3)				○ (3)			
バーコード用	○ (3)	－	－	○ (3)	○ (3)	－	－	○ (3)
HWB Piece No.	○ (4)				○ (4)			
分割搬入個数	○ (4)	－	－	－	○ (4)	－	－	－
付加情報	○ (30)				○ (30)			
発行枚数	○ (4)				○ (4)			

標準仕様 CSV

■ 各項目名の定義

発行枚数	印刷するラベルの枚数
ハウスコード	フォワーダー設定 (P.54) の「ハウスネーム」
ラベル ID	ラベルの種類 ・空欄の場合は、入力済の項目から推測して自動でラベルの種類が識別されます。ラベルの種類とそれぞれのラベル ID については「ラベル ID 一覧 (P.88)」をご覧ください。
AWB No.	Airline Code + Air Waybill No.(8 桁)
仕向地コード 1	マスターラベル / コンビラベルのマスター領域側の Destination
個数 1	マスターラベル / コンビラベルのマスター領域側の個数
識別子 1	1つの航空会社で複数のロゴを使用している場合の識別子として使用 (数字 2 桁)
HWB No.	ハウス情報コード
仕向地コード 2	ハウ斯拉ベル / コンビラベルのハウス領域側の Destination
個数 2	マスターラベル / コンビラベルのマスター領域側の個数 ・発行部数と関連づけられます。
HWB Piece No.	複数個口の場合、それぞれに振られる個別ナンバー ・部分印刷が可能です。
分割搬入個数	複数個口の場合の分割搬入個数
付加情報	コンビラベル、マスターラベル、ハウ斯拉ベルの「付加情報」
識別子 2	フォームを切り替えて特殊なフォワーダーロゴを表示させる場合に使用
フォワーダーコード	フォワーダー設定 (P.54) の「ハウスネーム」
色指定	ラベルの色
ケースマーク 1～15 ^{※1}	ケースマーク情報
バーコード文字 1～3 ^{※2}	バーコードラベル文字情報
バーコードデータ 1～3 ^{※3}	バーコードラベルバーコード情報

※1 ケースマーク 1, ケースマーク 2, … ケースマーク 15 の 15 項目を「ケースマーク 1～15」と表記しています。

※2 バーコード文字 1, バーコード文字 2, バーコード文字 3 の 3 項目を「バーコード文字 1～3」と表記しています。

※3 バーコードデータ 1, バーコードデータ 2, バーコードデータ 3 の 3 項目を「バーコードデータ 1～3」と表記しています。

■ 列仕様

○：必須

△：オプション

	コンビ	マスター	ハウス	ケースマーク 5行	ケースマーク 10行	ケースマーク 15行	バーコード	特殊 (EX1)
発行枚数	△	○	△	○	○	○	○	○
ハウス コード	△	△	△	△	△	△	△	△
ラベル ID	△	△	△	△	△	△	△	○
AWB No.	○	○						△
仕向地 コード 1	○	○						△
個数 1	△	△						△
識別子 1	△	△						
HWB No.	○		○					
仕向地 コード 2	○		○					△
個数 2	○		○					△
HWB Piece No.	△		△					
分割搬入個数	△		△					△
付加情報	△	△	△					△
識別子 2	△		△					○
フォワーダー コード	○		○					
色指定	△		△					
ケースマーク 1~5	△	△	△	△	△	△		△
ケースマーク 6~10	△	△	△		△	△		△
ケースマーク 11~15	△	△	△			△		△
バーコード 文字 1~3							△	
バーコード データ 1~3							△	

■ ラベル ID 一覧

ID	ラベル名称
CB1	コンビラベル 1
CB2	コンビラベル 2
CB3	コンビラベル 3
CB4	コンビラベル 4
CB5	コンビラベル 5
MS1	マスターラベル 1
MS2	マスターラベル 2
HS1	ハウ斯拉ベル 1
HS2	ハウ斯拉ベル 2

ID	ラベル名称
HS3	ハウ斯拉ベル 3
HS4	ハウ斯拉ベル 4
HS5	ハウ斯拉ベル 5
CM1	ケースマークラベル 1
CM2	ケースマークラベル 2
CM3	ケースマークラベル 3
BC1	バーコードラベル 1
BC2	バーコードラベル 2
BC3	バーコードラベル 3

■ 補足事項

- 「コンビラベル」「ハウ斯拉ベル」の発行枚数は「個数 2」の値をもとに算出されるため、「発行枚数」の項目は必須ではありません。
- 「ハウスコード」は、メイン画面の「依頼元」および「フォワーダー設定画面」の「ハウスネーム」です。「フォワーダーコード」と同じ場合は指定する必要はありません。
- 「ラベル ID」で指定する ID はフォワーダー設定の各ラベルの番号 (『コンビラベル』『マスターラベル』『ハウ斯拉ベル』『ケースマークラベル』『バーコードラベル』) を意味します。
- 「コンビラベル 1～5」「マスターラベル 1～2」「ハウ斯拉ベル 1～5」「ケースマーク 1～3」「バーコードラベル 1～3」は、各ラベルを識別する際に必須の項目が空欄の場合はエラーとなります。
- 「ラベル ID」が未設定の場合、以下の条件でラベル種類を自動で識別します。
 - 「AWB No.」と「フォワーダーコード」がある場合は「コンビラベル 1」
 - 「AWB No.」があり「フォワーダーコード」がない場合は「マスターラベル 1」
 - 「AWB No.」がなく「フォワーダーコード」がある場合は「ハウ斯拉ベル 1」
 - 「AWB No.」と「フォワーダーコード」がなく、「バーコード文字 1～3」と「バーコードデータ 1～3」のいずれかがある場合は「バーコードラベル 1」
 - 「AWB No.」「フォワーダーコード」「バーコード文字 1～3」「バーコードデータ 1～3」がなく、「ケースマーク 6～15」がない場合は「ケースマークラベル 1」、「ケースマーク 11～15」がない場合は「ケースマークラベル 2」、それ以外は「ケースマークラベル 3」
- 「ラベル ID」で指定したラベルに対応する情報がない場合はエラーとなります。
- ラベルの判定に必要な項目が揃っていても、「ラベル ID」の設定内容が最優先されます。
(例：コンビラベルと判定するために必要な項目が揃っていても、「ラベル ID」が「HS*」の場合はハウ斯拉ベルと認識される)
- 連携印刷履歴からラベルを再発行する場合、フォワーダー設定が変更されていると再発行ができなくなる場合があります。

< CSV 詳細仕様 >

データ区切り文字：「,」のみ

テキスト区切り文字：「"」のみ（"を文字として使用したい場合は"" と入力）

フォーマット変換：行わない

< ケースマーク詳細仕様 >

• 文字として「"」「,」を使用する場合は、文字列の先頭と終端を「"」で括る
（例「1,3」⇒「" 1,3"」、" 1" ⇒「"" 1""」）

• カウントアップ機能を使用する場合は、終端に「@cu」を入力する
（例" ABC" 1,3 ⇒ "" "" ABC"" 1,3@cu"）

※注意

ケースマークでは終端の文字列として「@cu」は使用できない。ただし最後にスペースを入れることで使用可能となる（例「ABC@cu」）

• カウントアップ機能に「0 詰」を行う場合のルールは以下の通りです。

「なし」：「@cu」

「2」：「@cu02」

「3」：「@cu03」

「4」：「@cu04」

< 仕向け地コード 2 詳細仕様 >

• フォワーダーが使用する仕向け地を指定します。『コンビラベル 1～4』『ハウスラベル 1～4』の「Destination」（コンビラベルのハウス領域側の Destination）に該当します。

• 「バーコード用」で使用する場合の指定は、以下の通りです。

「Destination」「バーコード用」「@」「Destination 文字数（数値 1～9）」「バーコード用文字数 数値（数値 1～9）」（例「Destination」が"NARITA"、「バーコード用」が"NRT"の場合 ⇒ NARITANRT@63）

フォワーダーキャリアの登録

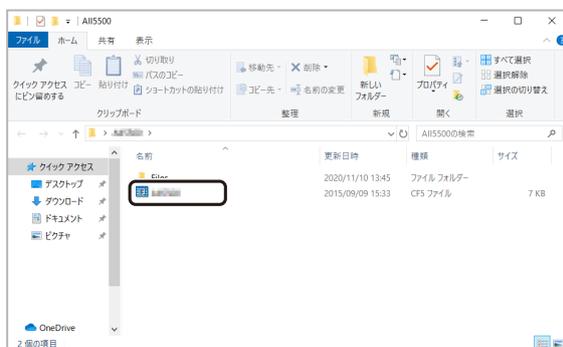
フォワーダー／キャリアの最新情報は以下のサイトからダウンロードできます。

<https://cweb.canon.jp/cgi-bin/aircargo/mods/login/Login.cgi>

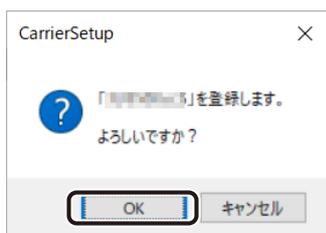
ダウンロードした zip ファイルを解凍後、フォワーダーフォームキャリアロゴデータをシステムへ登録する手順は、次の通りです。

■ フォワーダーの情報を登録する

1 xxx.cf5 ファイルをダブルクリックします。



2 確認メッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。



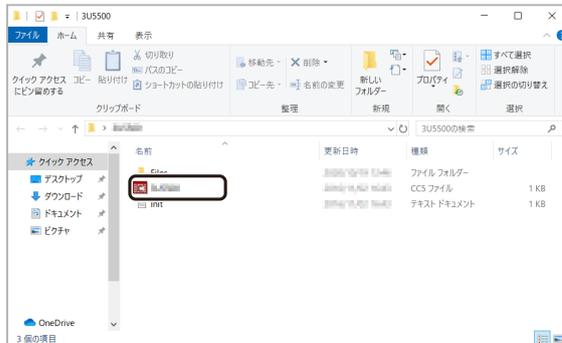
メモ

- 登録済みの場合は、以下のメッセージが表示されます。内容を確認し、任意のボタンをクリックします。

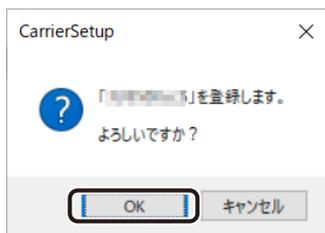


■ キャリアの情報を登録する

1 xxx.cc5 ファイルをダブルクリックします。



2 確認メッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。



メモ

- 登録済みの場合は、以下のメッセージが表示されます。内容を確認し、任意のボタンをクリックします。

